



CC-Link リモートI/Oユニット，アナログユニット，高速カウンタユニット，配線変換アダプタの受注生産への移行および生産中止のお知らせ

■発行

2019年9月

■適用機種

AJ65BTB1-16D, AJ65BTB2-16D, AJ65BTB1-16T, AJ65BTB2-16T, AJ65BTB2-16R, AJ65BTB1-16DT, AJ65BTB2-16DT, AJ65BTB2-16DR, AJ65BT-64AD, AJ65BT-64DAV, AJ65BT-64DAI, AJ65BT-64RD3, AJ65BT-64RD4, AJ65BT-68TD, AJ65BT-D62D-S1, A6ADP-1MC16D, A6ADP-2MC16D, A6ADP-1MC16T

三菱電機シーケンサMELSECシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧いただいておりますCC-Link リモートI/Oユニット，アナログユニット，高速カウンタユニット，配線変換アダプタについて、一部機種の生産を下記のとおり中止させていただきますので、ご了承の程よろしくお願いたします。

目次

1	生産中止機種	2
1.1	CC-Link リモート I/O ユニット	2
1.2	CC-Link アナログユニット	2
1.3	CC-Link 高速カウンタユニット	2
1.4	MELSECNET/MINI-S3 - CC-Link ユニット配線変換アダプタ	2
2	生産中止時期	3
3	生産中止理由	3
4	修理対応	3
5	お客様へのお願い	3
6	生産中止機種と代替機種の仕様比較	4
6.1	入力ユニット	4
6.2	出力ユニット	8
6.3	入出力複合ユニット	14
6.4	アナログユニット	22
	電圧・電流入力 (AJ65BT-64AD)	22
	電圧出力 (AJ65BT-64DAV)	32
	電流出力 (AJ65BT-64DAI)	42
	3 線式測温抵抗体入力 (AJ65BT-64RD3)	52
	4 線式測温抵抗体入力 (AJ65BT-64RD4)	58
	熱電対入力 (AJ65BT-68TD)	64
6.5	高速カウンタユニット	72
	改訂履歴	78

FA-D-0285-A

1 生産中止機種

1.1 CC-Link リモートI/Oユニット

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB1-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 1線式)	AJ65SBTB1-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 1線式)
AJ65BTB2-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 2線式)	AJ65SBTB3-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 3線式)
AJ65BTB1-16T	トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)	AJ65SBTB1-16T1	トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)
AJ65BTB2-16T	トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)	AJ65SBTB2-16T1	トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)
AJ65BTB2-16R	リレー出力	AJ65SBTB2N-16R	リレー出力
AJ65BTB1-16DT	DC入力(プラスコモン 1線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)	AJ65SBTB1-16DT2	DC入力(プラスコモン 1線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)
AJ65BTB2-16DT	DC入力(プラスコモン 2線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)	AJ65SBTB32-16DT2	DC入力(プラスコモン 3線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)
AJ65BTB2-16DR	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 2線式) リレー出力	AJ65SBTB32-16DR	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 3線式) リレー出力

1.2 CC-Link アナログユニット

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64AD	電圧・電流入力	AJ65SBT2B-64AD	電圧・電流入力
		AJ65SBT-64AD	電圧・電流入力
AJ65BT-64DAV	電圧出力	AJ65SBT2B-64DA	電圧・電流出力
		AJ65SBT-62DA	電圧・電流出力
AJ65BT-64DAI	電流出力	AJ65SBT2B-64DA	電圧・電流出力
		AJ65SBT-62DA	電圧・電流出力
AJ65BT-64RD3	3線式白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)入力	AJ65SBT2B-64RD3	3線式測温抵抗体(Pt100, JPt100, Ni100)入力
AJ65BT-64RD4	4線式白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)入力		
AJ65BT-68TD	熱電対(B, R, S, K, E, J, T)入力	AJ65SBT2B-64TD	熱電対(B, R, S, K, E, J, T, N)入力

1.3 CC-Link 高速カウンタユニット

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-D62D-S1	差動入力シンク出力タイプ(プリセット:差動入力)	AJ65BT-D62D	差動入力シンク出力タイプ(プリセット:DC入力)

1.4 MELSECNET/MINI-S3-CC-Linkユニット配線変換アダプタ

生産中止機種		代替機種	
形名		形名	
A6ADP-1MC16D		なし	
A6ADP-2MC16D			
A6ADP-1MC16T			

2 生産中止時期

- 受注生産移行: 2020年3月31日
- 受注締切日: 2021年8月10日
- 生産中止日: 2021年9月30日

3 生産中止理由

主要な使用部品が入手困難な状況であり、製品の継続生産に支障をきたすことが予想されるため。

4 修理対応

修理対応期間: 2028年9月30日(生産中止後, 7年間)

5 お客様へのお願い

受注生産移行後の納期は、「3.5ヶ月」とさせていただきます。
引き続き生産中止予定機種をご購入される場合は、お早めにご計画いただきますようお願い申し上げます。
詳細納期につきましては、当社の支社、代理店にご相談ください。

6 生産中止機種と代替機種の仕様比較

6.1 入力ユニット

AJ65BTB1-16D

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB1-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ1線式)	AJ65SBTB1-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ1線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB1-16D		AJ65SBTB1-16D			
入力点数	16点				○	—
絶縁方式	フォトカブラ絶縁				○	—
定格入力電圧	DC24V(リップル率5%以内)		DC24V		○	—
定格入力電流	約7mA				○	—
使用電圧範囲	DC19.2~28.8V		DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
最大同時入力点数	100%				○	—
ON電圧/ON電流	DC14V以上/3.5mA以上				○	—
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.7mA以下				○	—
入力抵抗	約3.3kΩ				○	—
応答時間	OFF→ON	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)		△	ノイズにより誤入力となる可能性がありますので検証してください。
	ON→OFF	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)			
コモン方式	16点1コモン(端子台形1線式)		16点1コモン(2点)(端子台形1線式)		○	—
入力形式	プラス, マイナスコモン共用タイプ(シンク, ソース共用タイプ)				○	—
占有局数	1局				○	—
ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)	DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	60mA以下(TYP.DC24V時)	35mA以下(DC24V, 全点ON時)		○	—
ノイズ耐量	DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
耐電圧	DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間				○	—
絶縁抵抗	DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—
外部接続方式	通信部, ユニット電源部	27点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	
適合圧着端子 適合電線サイズ*1	RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm ² (AWG22~16) より線] <ul style="list-style-type: none"> V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm ² (AWG16~14) より線]		×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BTB1-16D	AJ65SBTB1-16D		
電線	材質	銅線		○	—
	温度定格	75℃以上		○	—
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	118mm	○	—
	奥行き(D)	46mm	40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	—	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	142.9mm	109mm	×	
質量		0.32kg	0.18kg	○	—

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

AJ65BTB2-16D

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB2-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 2線式)	AJ65BTB3-16D	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 3線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16D		AJ65BTB3-16D			
入力点数	16点				○	—
絶縁方式	フォトカプラ絶縁				○	—
定格入力電圧	DC24V(リップル率5%以内)		DC24V		○	—
定格入力電流	約7mA				○	—
使用電圧範囲	DC19.2~28.8V		DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
最大同時入力点数	100%				○	—
ON電圧/ON電流	DC14V以上/3.5mA以上				○	—
OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.7mA以下				○	—
入力抵抗	約3.3kΩ				○	—
応答時間	OFF→ON	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)		△	ノイズにより誤入力となる可能性がありますので検証してください。
	ON→OFF	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)			
コモン方式	16点1コモン(端子台形2線式)		16点1コモン(端子台形3線式)		△	2線式から3線式に変更になるため、配線が異なります。
入力形式	プラス, マイナスコモン共用タイプ(シンク, ソース共用タイプ)				○	—
接続機器供給用電流	—		1.0A以下/コモン		△	1コモンあたりの最大電流値を確認してください。
占有局数	1局				○	—
ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)	DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	60mA以下(TYP.DC24V時)	45mA以下(DC24V, 全点ON時)			
ノイズ耐量	DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
耐電圧	DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間				○	—
絶縁抵抗	DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	37点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		34点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内			
適合圧着端子 適合電線サイズ*1	RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm ² (AWG22~16) より線] <ul style="list-style-type: none"> V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm ² (AWG16~14) より線]		×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BTB2-16D	AJ65SBTB3-16D		
電線	材質	銅線		○	—
	温度定格	75℃以上		○	—
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	197.4mm	179mm	○	—
	奥行き(D)	46mm	40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	—	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	188.4mm	170mm	×	
質量		0.40kg	0.25kg	○	—

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

6.2 出力ユニット

AJ65BTB1-16T

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB1-16T	トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)	AJ65SBTB1-16T1	トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB1-16T		AJ65SBTB1-16T1			
出力点数	16点				○	—
絶縁方式	フォトカプラ絶縁				○	—
定格負荷電圧	DC12/24V(リップル率5%以内)		DC12/24V		○	—
使用負荷電圧範囲	DC10.2~28.8V		DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
最大負荷電流	0.5A/1点 4A/1コモン(Ta=45°C) 2.8A/1コモン(Ta=55°C)		0.5A/1点 3.6A/1コモン		△	1コモンあたりの最大負荷電流値が異なります。
最大突入電流	4A, 10ms以下		1A, 10ms以下		○	—
OFF時漏洩電流	0.1mA以下		0.25mA以下		△	OFF時漏洩電流が小さくなるため、負荷への影響がないか確認してください。
ON時最大電圧降下	DC0.9V以下(TYP.)0.5A, DC1.5V以下(MAX.)0.5A		DC0.3V以下(TYP.)0.5A, DC0.6V以下(MAX.)0.5A		○	—
出力形式	シンクタイプ				○	—
応答時間	OFF→ON	2ms以下		0.5ms以下	△	出力タイミングを確認してください。
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)		1.5ms以下(抵抗負荷)		
出力部外部供給電源	電圧	DC10.2~28.8V(リップル率5%以内)		DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	100mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり) 外部負荷電流は含まず		30mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり) 外部負荷電流は含まず	○	—
サージキラー	ツェナーダイオード				○	—
コモン方式	8点1コモン(端子台形1線式)		16点1コモン(端子台形1線式)		△	コモンが共通になるため、コモン配線が異なります。
占有局数	1局				○	—
ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)		DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	80mA以下(TYP.DC24V時)		50mA以下(DC24V, 全点ON時)	○	—
ノイズ耐量	DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
耐電圧	DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間				○	—
絶縁抵抗	DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ658TB1-16T	AJ658TB1-16T1		
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	27点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合圧着端子 適合電線サイズ*1		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線	<ul style="list-style-type: none"> • RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16) より線] • V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14) より線] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
電線	材質	銅線		○	—
	温度定格	75°C以上		○	—
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	118mm	○	—
	奥行き(D)	46mm	40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	—	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	142.9mm	109mm	×	
質量		0.34kg	0.18kg	○	—

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

AJ65BTB2-16T

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB2-16T	トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)	AJ65SBTB2-16T1	トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16T		AJ65SBTB2-16T1			
出力点数	16点				○	—
絶縁方式	フォトカブラ絶縁				○	—
定格負荷電圧	DC12/24V(リップル率5%以内)		DC12/24V		○	—
使用負荷電圧範囲	DC10.2~28.8V		DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
最大負荷電流	0.5A/1点 4A/1コモン		0.5A/1点 3.6A/1コモン		△	1コモンあたりの最大負荷電流値が小さくなります。
最大突入電流	4A, 10ms以下		1.0A, 10ms以下		○	—
OFF時漏洩電流	0.1mA以下				○	—
ON時最大電圧降下	DC0.9V以下(TYP.)0.5A, DC1.5V以下(MAX.)0.5A		DC0.3V以下(TYP.)0.5A, DC0.6V以下(MAX.)0.5A		○	—
出力形式	シンクタイプ				○	—
応答時間	OFF→ON	2ms以下	0.5ms以下		△	出力タイミングを確認してください。
	ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1.5ms以下(抵抗負荷)			
出力部外部供給電源	電圧	DC10.2~28.8V(リップル率5%以内)	DC10.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	100mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり) 外部負荷電流は含まず	24.2mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり) 外部負荷電流は含まず		○	—
サージキラー	ツェナーダイオード				○	—
コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)		16点1コモン(端子台形2線式)		△	コモンが共通になるため、コモン配線が異なります。
占有局数	1局				○	—
ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)	DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	80mA以下(TYP.DC24V時)	55mA以下(DC24V, 全点ON時)		○	—
ノイズ耐量	DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
耐電圧	DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間				○	—
絶縁抵抗	DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—
外部接続方式	通信部, ユニット電源部	37点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		34点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	

FA-D-0285-A

項目	生産中止機種		代替機種	互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16T		AJ65SBTB2-16T1		
適合圧着端子 適合電線サイズ*1	RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14)より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)より線] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)より線] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
電線	材質	銅線		○	—
	温度定格	75℃以上		○	—
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	197.4mm	179mm	○	—
	奥行き(D)	46mm	40mm	○	—
取付け穴	φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	—	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	188.4mm	170mm	×	
質量	0.41kg		0.25kg	○	—

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

AJ65BTB2-16R

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB2-16R	リレー出力	AJ65SBTB2N-16R	リレー出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16R		AJ65SBTB2N-16R			
出力点数	16点				○	—
絶縁方式	フォトカブラ絶縁		リレー絶縁		△	絶縁方式が異なります。
定格負荷電圧・電流	DC24V(抵抗負荷) AC240V(COSφ=1) 2A/1点, 8A/1コモン				○	—
最小開閉負荷	DC5V, 1mA				○	—
最大開閉電圧	AC250V, DC110V		AC264V, DC125V		○	—
応答時間	OFF→ON	10ms以下			○	—
	ON→OFF	12ms以下			○	—
寿命	機械的	2000万回以上			○	—
	電氣的	定格開閉電圧・電流負荷10万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A(COSφ=0.7) 10万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A(COSφ=0.35) 10万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A(L/R=7ms) 10万回以上			○	—
最大開閉頻度	3600回/時				○	—
出力部外部供給電源(I/O 24V, I/O 24G)	電圧	DC24V±10% リップル率4Vp-p以下	なし		○	—
	電流	90mA以下(TYP.DC24V 全点ON)	なし		○	—
サージキラー	なし				○	—
コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)		16点1コモン(端子台形2線式)		△	コモンが共通になるため、コモン配線が異なります。
占有局数	1局				○	—
ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)	DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	電流	85mA以下(TYP.DC24V時)	120mA以下(DC24V, 全点ON時)		○	—
ノイズ耐量	ACタイプのノイズ電圧1500Vp-p, DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる		ACタイプのノイズ電圧1500Vp-p, DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる ファーストトランジエント/バーストノイズ IEC61000-4-4: 1kV		○	—
耐電圧	AC外部端子一括~アース間 AC1500V 1分間 DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間		AC外部端子一括~アース間 AC2830Vrms/3サイクル(標高2000m) DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間		○	—
絶縁抵抗	AC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上 DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—
外部接続方式	通信部, ユニット電源部	37点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む	7点ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		34点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	

FA-D-0285-A

項目	生産中止機種		代替機種	互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16R		AJ65S8TB2N-16R		
適合圧着端子 適合電線サイズ*1	RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16) より線] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14) より線] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
電線	材質	銅線		○	—
	温度定格	75℃以上		○	—
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	197.4mm	179mm	○	—
	奥行き(D)	46mm	40mm	○	—
取付け穴	φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	—	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	188.4mm	170mm	×	
質量	0.47kg		0.35kg	○	—

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

6.3 入出力複合ユニット

AJ65BTB1-16DT

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB1-16DT	DC入力(プラスコモン 1線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)	AJ65SBB1-16DT2	DC入力(プラスコモン 1線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 1線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB1-16DT		AJ65SBB1-16DT2			
入力部	入力点数	8点			○	—
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁			○	—
	定格入力電圧	DC24V(リップル率5%以内)	DC24V		○	—
	定格入力電流	約7mA			○	—
	使用電圧範囲	DC19.2~28.8V	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	最大同時入力点数	100%			○	—
	ON電圧/ON電流	DC14V以上/3.5mA以上			○	—
	OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.7mA以下			○	—
	入力抵抗	約3.3kΩ			○	—
	応答時間	OFF→ON	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)		△
ON→OFF		10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)			
入力形式	プラスコモン(シンクタイプ)				○	—
コモン方式	8点1コモン(端子台形1線式)		16点1コモン(端子台形1線式)入出力共通		△	コモンが入出力共通になるため、コモン配線が異なります。

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点	
		AJ65BTB1-16DT	AJ65SBTB1-16DT2			
出力部	出力点数	8点		○	—	
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁		○	—	
	定格負荷電圧	DC12/24V(リップル率5%以内)	DC24V	△	DC12Vは使用できません。	
	使用負荷電圧範囲	DC10.2~28.8V	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。	
	最大負荷電流	0.5A/1点 4A/1コモン	0.5A/1点 2.4A/1コモン	△	1コモンあたりの最大負荷電流値が小さくなります。	
	最大突入電流	4A, 10ms以下	1.0A, 10ms以下	○	—	
	OFF時漏洩電流	0.1mA以下		○	—	
	ON時最大電圧降下	DC0.9V以下(TYP.)0.5A, DC1.5V以下(MAX.)0.5A	DC0.3V以下(TYP.)0.5A, DC0.6V以下(MAX.)0.5A	○	—	
	出力形式	シンクタイプ		○	—	
	応答時間	OFF→ON	2ms以下	0.5ms以下	△	出力タイミングを確認してください。
		ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1.5ms以下(抵抗負荷)	△	
	出力部外部供給電源	電圧	DC12/24V(リップル率5%以内) (許容電圧範囲DC10.2~28.8V)	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
		電流	50mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり)外部負荷電流は含まず	17.8mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず	○	—
	サージキラー	ツェナーダイオード		○	—	
コモン方式	8点1コモン(端子台形1線式)	16点1コモン(端子台形1線式)入出力共通	△	コモンが入出力共通になるため、コモン配線が異なります。		

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
		AJ65BTB1-16DT		AJ65SBTB1-16DT2			
共通部	占有局数		1局			○	—
	ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)		DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
		電流	70mA以下(TYP.DC24V時)		50mA以下(DC24V, 全点ON時)	○	
	ノイズ耐量		DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる			○	—
	耐電圧		DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間			○	—
	絶縁抵抗		DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上			○	—
	外部接続方式	通信部, ユニット電源部	27点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む		7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
		入出力部			18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
	適合圧着端子 適合電線サイズ*1		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16) より線] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14) より線] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
	電線	材質	銅線			○	—
		温度定格	75℃以上			○	—
	外形寸法	高さ(H)	65mm		50mm	○	—
		幅(W)	151.9mm		118mm	○	—
		奥行き(D)	46mm		40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)	○	—	
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm		—	×	取付け穴のピッチが異なります。	
	幅(W)	142.9mm		109mm	×		
質量		0.33kg		0.18kg	○	—	

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

AJ65BTB2-16DT

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB2-16DT	DC入力(プラスコモン 2線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)	AJ65SBTB32-16DT2	DC入力(プラスコモン 3線式) トランジスタ出力(シンクタイプ 2線式)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16DT		AJ65SBTB32-16DT2			
入力部	入力点数	8点			○	—
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁			○	—
	定格入力電圧	DC24V(リップル率5%以内)	DC24V		○	—
	定格入力電流	約7mA			○	—
	使用電圧範囲	DC19.2~28.8V	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	最大同時入力点数	100%			○	—
	ON電圧/ON電流	DC14V以上/3.5mA以上			○	—
	OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.7mA以下			○	—
	入力抵抗	約3.3kΩ			○	—
	応答時間	OFF→ON	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)	△	ノイズにより誤入力となる可能性がありますので検証してください。
	ON→OFF	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)			
入力形式	プラスコモン(シンクタイプ)			○	—	
コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)	16点1コモン(入出力共通)(端子台形3線式)		△	コモンが入出力共通になるため、コモン配線が異なります。	
接続機器供給用電流	—	1.0A以下/コモン		△	1コモンあたりの電流値を確認してください。	

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点	
		AJ65BTB2-16DT	AJ65SBTB32-16DT2			
出力部	出力点数	8点		○	—	
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁		○	—	
	定格負荷電圧	DC12/24V(リップル率5%以内)	DC24V	△	DC12Vは使用できません。	
	使用負荷電圧範囲	DC10.2~28.8V	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。	
	最大負荷電流	0.5A/1点 4A/1コモン	0.5A/1点 2.4A/1コモン	△	1コモンあたりの最大負荷電流値が小さくなります。	
	最大突入電流	4A, 10ms以下	1.0A, 10ms以下	○	—	
	OFF時漏洩電流	0.1mA以下		○	—	
	ON時最大電圧降下	DC0.9V以下(TYP.)0.5A, DC1.5V以下(MAX.)0.5A	DC0.3V以下(TYP.)0.5A, DC0.6V以下(MAX.)0.5A	○	—	
	出力形式	シンクタイプ		○	—	
	応答時間	OFF→ON	2ms以下	0.5ms以下	△	出力タイミングを確認してください。
		ON→OFF	2ms以下(抵抗負荷)	1.5ms以下(抵抗負荷)	△	
	出力部外部供給電源	電圧	DC12/24V(リップル率5%以内) (許容電圧範囲DC10.2~28.8V)	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
		電流	50mA以下(TYP.DC24V, 1コモンあたり)外部負荷電流は含まず	17.8mA以下(DC24V, 全点ON時)外部負荷電流は含まず	○	—
	サージキラー	ツェナーダイオード		○	—	
コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)	16点1コモン(入出力共通)(端子台形2線式)	△	コモンが入出力共通になるため、コモン配線が異なります。		

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
		AJ65BTB2-16DT		AJ65SBTB32-16DT2			
共通部	占有局数		1局			○	—
	ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)		DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
		電流	70mA以下(TYP.DC24V時)		50mA以下(DC24V, 全点ON時)	○	
	ノイズ耐量		DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる			○	—
	耐電圧		DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間			○	—
	絶縁抵抗		DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上			○	—
	外部接続方式	通信部, ユニット電源部	37点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む		7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
		入出力部			34点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
	適合圧着端子 適合電線サイズ*1		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16) より線] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14) より線] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
	電線	材質	銅線			○	—
		温度定格	75℃以上			○	—
	外形寸法	高さ(H)	65mm		50mm	○	—
		幅(W)	197.4mm		179mm	○	—
		奥行き(D)	46mm		40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)	○	—	
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm		—	×	取付け穴のピッチが異なります。	
	幅(W)	188.4mm		170mm	×		
質量		0.41kg		0.25kg	○	—	

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

AJ65BTB2-16DR

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BTB2-16DR	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 2線式) リレー出力	AJ65SBTB32-16DR	DC入力(プラスコモン/マイナスコモン共用タイプ 3線式) リレー出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BTB2-16DR		AJ65SBTB32-16DR			
入力部	入力点数	8点		○	—	
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁		○	—	
	定格入力電圧	DC24V(リップル率5%以内)	DC24V	○	—	
	定格入力電流	約7mA		○	—	
	使用電圧範囲	DC19.2~28.8V	DC19.2~26.4V(リップル率5%以内)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。	
	最大同時入力点数	100%		○	—	
	ON電圧/ON電流	DC14V以上/3.5mA以上		○	—	
	OFF電圧/OFF電流	DC6V以下/1.7mA以下		○	—	
	入力抵抗	約3.3kΩ		○	—	
	応答時間	OFF→ON	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)	△	ノイズにより誤入力となる可能性がありますので検証してください。
		ON→OFF	10ms以下	1.5ms以下(DC24V時)		
	入力形式	プラス, マイナスコモン共用タイプ(シンク, ソース共用タイプ)		○	—	
	コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)	8点1コモン(端子台形3線式)	△	2線式から3線式に変更になるため、配線が異なります。	
接続機器供給用電流	—	1.0A以下/コモン	△	1コモンあたりの電流値を確認してください。		
出力部	出力点数	8点		○	—	
	絶縁方式	フォトカプラ絶縁	リレー絶縁	△	絶縁方式が異なります。	
	定格負荷電圧・電流	DC24V(抵抗負荷), AC240V(COSφ=1) 2A/1点 8A/1コモン	DC24V(抵抗負荷), AC240V(COSφ=1) 2A/1点 4A/1コモン	△	1コモンあたりの最大負荷電流値が小さくなります。	
	最小開閉負荷	DC5V, 1mA		○	—	
	最大開閉電圧	AC250V DC110V	AC264V DC125V	○	—	
	応答時間	OFF→ON	10ms以下		○	—
		ON→OFF	12ms以下		○	—
	寿命	機械的	2000万回以上		○	—
		電氣的	定格開閉電圧・電流負荷 10万回以上 AC200V 1.5A, AC240V 1A (COSφ=0.7) 10万回以上 AC200V 1A, AC240V 0.5A (COSφ=0.35) 10万回以上 DC24V 1A, DC100V 0.1A (L/R=7ms) 10万回以上		○	—
	最大開閉頻度	3600回/時		○	—	
サージキラー	なし		○	—		
コモン方式	8点1コモン(端子台形2線式)	4点/1コモン(端子台形2線式)	△	コモン数が異なるため、コモン配線が異なります。		

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点	
		AJ65BTB2-16DR		AJ65SBTB32-16DR				
共通部	占有局数		1局				○	—
	ユニット電源	電圧	DC24V(リップル率5%以内)(許容電圧範囲 DC15.6~28.8V)		DC20.4~26.4V(リップル率5%以内)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
		電流	70mA以下(TYP.DC24V時)		85mA以下(DC24V, 全点ON時)		△	
	ノイズ耐量		ACタイプのノイズ電圧1500Vp-p, DCタイプのノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
	耐電圧		AC外部端子一括~アース間 AC1500V 1分間 DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間		AC外部端子一括~アース間 AC2830Vrms/3サイクル(標高2000m) DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間		○	—
	絶縁抵抗		AC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上 DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上				○	—
	外部接続方式	通信部, ユニット電源部	37点端子台(M3.5ネジ) 伝送回路, ユニット電源端子含む		7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
		入出力部			34点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	
	適合圧着端子 適合電線サイズ*1		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠) RAV2-3.5 0.75~2mm ² (AWG18~14) より線		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16) より線] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14) より線] 		×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
	電線	材質	銅線				○	—
		温度定格	75℃以上				○	—
	外形寸法	高さ(H)	65mm		50mm		○	—
		幅(W)	197.4mm		179mm		○	—
		奥行き(D)	46mm		40mm		○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)		○	—	
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm		—		×	取付け穴のピッチが異なります。	
	幅(W)	188.4mm		170mm		×		
質量		0.43kg		0.28kg		○	—	

*1 使用する圧着端子に適合した電線を使用し、適合締付けトルクで取り付けてください。UL認定品の圧着端子を使用し、圧着の際はメーカー推奨の工具を使用してください。

FA-D-0285-A

6.4 アナログユニット

電圧・電流入力(AJ65BT-64AD)

AJ65BT-64ADからAJ65SBT2B-64ADへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64AD	電圧・電流入力	AJ65SBT2B-64AD	電圧・電流入力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64AD	AJ65SBT2B-64AD		
アナログ入力	電圧	DC -10~10V (入力抵抗1MΩ)		○	—
	電流	DC -20~20mA(入力抵抗250Ω)	DC 0~20mA(入力抵抗250Ω)	△	プラス電流のみ使用可能です。
デジタル出力		16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) -2048~2047, 0~4095	16ビット符号付バイナリ -16384~16383	△	デジタル出力値の範囲が広がります。
入出力特性, 最大分解能		*1	*2	△	最大分解能が小さくなり, より細かな制御が可能となります。
変換精度	周囲温度 0~55℃	±1%(±40digit)	±0.2%(±32digit)	○	—
変換速度		1ms/チャンネル	200μs/チャンネル	△	ノイズにより, 精度が悪化する可能性がありますので検証してください。
絶対最大入力	電圧	±15V		○	—
	電流	±30mA		○	—
アナログ入力点数		4チャンネル		○	—
CC-Link局種		リモートデバイス局		○	—
占有局数		2局	1局	○	—
接続ケーブル		CC-Link専用ケーブル		○	—
耐電圧		電源・通信系一括~アナログ入力一括 AC500V 1分間		○	—
絶縁方式		電源・通信系一括~アナログ入力一括: フォトカプラ絶縁 入力チャンネル間: 非絶縁	通信系~アナログ入力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~アナログ入力一括: トランス絶縁 入力チャンネル間: 非絶縁	○	—
ノイズ耐量		ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる		○	—
終端抵抗内蔵		なし	なし/あり(110Ω) 切替可	○	—
オフセット・ゲイン設定回数		—	最大1万回	○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC18~30V)	DC24V(DC20.4~28.8V)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	突入電流	—	突入電流 1.6A 4.0ms以下	○	—
	消費電流	0.12A(DC24V時)		○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64AD	AJ65SBT2B-64AD		
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	27点2ピース端子台	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~2.0mm ² (AWG22~14)	○	—
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	122mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	54mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	142.9mm	109.5mm	×	
質量		0.35kg	0.25kg	○	—

*1 AJ65BT-64ADの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ入力レンジ		デジタル出力値	最大分解能
電圧	-10~10V	0~4000 または -2000~2000	5mV
	0~10V		2.5mV
	0~5V		1.25mV
	1~5V		1mV
電流	-20~20mA	0~4000 または -2000~2000	20μA
	0~20mA		10μA
	4~20mA		4μA

*2 AJ65SBT2B-64ADの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ入力レンジ		デジタル出力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-16000~16000	0.625mV
	ユーザレンジ設定1(-10~10V)		0.5mV
	ユーザレンジ設定2(-5~5V)		0.25mV
	0~5V	0~16000	0.3125mV
	1~5V		0.25mV
電流	0~20mA	0~16000	1.25μA
	4~20mA		1μA
	ユーザレンジ設定2	-16000~16000	1μA

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64AD	AJ65SBT2B-64AD	
A/D変換許可/禁止設定	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにA/D変換を許可するか禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをA/D変換禁止にすることにより、サンプリング周期の短縮が可能。 	○	○	リモートレジスタ設定からリモート入出力信号設定に変わります。
サンプリング処理/平均処理指定	チャンネルごとにサンプリング処理、平均処理の設定が可能。	○ 回数平均: 1~10000回 時間平均: 4~10000ms 移動平均: 機能なし	○ 回数平均: 4~255回 時間平均: 0~25.5ms 移動平均: 4, 8, 16, 32, 64, 128回	ノイズにより、精度が悪化する可能性がありますので検証してください。
入力レンジ設定機能	アナログ入力レンジの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	ピン設定とリモート入出力信号設定からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスタユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
データ形式設定	チャンネルごとにデジタル出力値の表示形式を設定可能。	○	×	シーケンスプログラムで演算を行うことにより、同等の機能を実現できます。
エラーコード	書き込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	×	エラーコードはなくなります。エラー発生要因は、リモート入力信号のON/OFF状態で確認してください。 25ページ リモート入出力信号の比較
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット				
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称			
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種		
	AJ65BT-64AD	AJ65SBT2B-64AD		AJ65BT-64AD	AJ65SBT2B-64AD		
RXn0	CH1 A/D変換完了フラグ		RYn0	オフセット・ゲイン値選択	CH1 A/D変換許可/禁止設定		
RXn1	CH2 A/D変換完了フラグ		RYn1	電圧/電流選択	CH2 A/D変換許可/禁止設定		
RXn2	CH3 A/D変換完了フラグ		RYn2	使用禁止	CH3 A/D変換許可/禁止設定		
RXn3	CH4 A/D変換完了フラグ		RYn3		CH4 A/D変換許可/禁止設定		
RXn4	使用禁止	使用禁止	RYn4		CH1 入力レンジ設定bit0		
RXn5			RYn5		CH1 入力レンジ設定bit1		
RXn6			RYn6		CH1 入力レンジ設定bit2		
RXn7			RYn7		CH2 入力レンジ設定bit0		
RXn8			RYn8		CH2 入力レンジ設定bit1		
RXn9			RYn9		CH2 入力レンジ設定bit2		
RXnA			ハードウェアエラーフラグ		RYnA	CH3 入力レンジ設定bit0	
RXnB			ユーザレンジ読出しエラーフラグ		RYnB	CH3 入力レンジ設定bit1	
RXnC			フラッシュメモリ書き込みエラーフラグ		RYnC	CH3 入力レンジ設定bit2	
RXnD			オフセット・ゲイン設定回数超過フラグ		RYnD	CH4 入力レンジ設定bit0	
RXnE	使用禁止		RYnE		CH4 入力レンジ設定bit1		
RXnF	テストモードフラグ		RYnF		CH4 入力レンジ設定bit2		
RX(n+1)0	使用禁止		RY(n+1)0		使用禁止		
RX(n+1)1			RY(n+1)1				
RX(n+1)2			RY(n+1)2				
RX(n+1)3			RY(n+1)3				
RX(n+1)4			RY(n+1)4				
RX(n+1)5			RY(n+1)5				
RX(n+1)6			RY(n+1)6				
RX(n+1)7			RY(n+1)7				
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ			
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ			
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ			
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止		
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C				
⋮							
RX(n+1)F			RY(n+1)F				
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)		
⋮							
RX(n+3)F			RY(n+3)F				

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64AD		AJ65SBT2B-64AD	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	平均処理指定	0	CH1 平均処理設定	0
	RWwm+1	CH1 平均時間, 回数	0	CH2 平均処理設定	0
	RWwm+2	CH2 平均時間, 回数	0	CH3 平均処理設定	0
	RWwm+3	CH3 平均時間, 回数	0	CH4 平均処理設定	0
	RWwm+4	CH4 平均時間, 回数	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	データ形式	0		
	RWwm+6	A/D変換許可・禁止指定	0		
	RWwm+7	使用禁止	—		
リモート→マスタ	RWrn	CH1 デジタル出力値	0	CH1 デジタル出力値	0
	RWrn+1	CH2 デジタル出力値	0	CH2 デジタル出力値	0
	RWrn+2	CH3 デジタル出力値	0	CH3 デジタル出力値	0
	RWrn+3	CH4 デジタル出力値	0	CH4 デジタル出力値	0
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

AJ65BT-64ADからAJ65SBT-64ADへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64AD	電圧・電流入力	AJ65SBT-64AD	電圧・電流入力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64AD		AJ65SBT-64AD			
アナログ入力	電圧	DC -10~10V (入力抵抗1MΩ)			○	—
	電流	DC -20~20mA(入力抵抗250Ω)	DC 0~20mA(入力抵抗250Ω)		△	プラス電流のみ使用可能です。
デジタル出力	16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) -2048~2047, 0~4095		16ビット符号付バイナリ -4096~4095		△	デジタル出力値の範囲が広がります。
入出力特性, 最大分解能	*1		*2		△	最大分解能が小さくなり, より細かな制御が可能となります。
変換精度	周囲温度 25±5°C	±1%(±40digit)		±0.2%(±8digit)	○	—
	周囲温度 0~55°C			±0.4%(±16digit)		
変換速度	1ms/チャンネル				○	—
絶対最大入力	電圧	±15V			○	—
	電流	±30mA			○	—
アナログ入力点数	4チャンネル				○	—
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	2局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源・通信系一括~アナログ入力一括 AC500V 1分間				○	—
絶縁方式	電源・通信系一括~アナログ入力一括: フォトカプラ絶縁 入力チャンネル間: 非絶縁		通信系~アナログ入力一括: フォトカプラ 絶縁 電源系~アナログ入力一括: フォトカプラ 絶縁 入力チャンネル間: 非絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC18~30V)	DC24V(DC20.4~26.4V)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	突入電流	—	突入電流 8.5A 2.3ms以下		○	—
	消費電流	0.12A(DC24V時)	0.09A(DC24V時)		○	—
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	27点2ピース端子台	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	

FA-D-0285-A

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64AD		AJ65SBT-64AD			
適合電線サイズ	0.75~2.0mm ² (AWG18~14)		0.3~0.75mm ² (AWG22~18)		×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
適合圧着端子	RAV1.25-3.5, RAV2-3.5		・ RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm ² (AWG22~16)] ・ V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm ² (AWG16~14)]		×	
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm		○	—
	幅(W)	151.9mm	118mm		○	—
	奥行き(D)	63mm	40mm		○	—
取付け穴	φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)		○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm		×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	142.9mm	109.0mm		×	
質量	0.35kg		0.20kg		○	—

*1 AJ65BT-64ADの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ入力レンジ		デジタル出力値	最大分解能
電圧	-10~10V	0~4000 または -2000~2000	5mV
	0~10V		2.5mV
	0~5V		1.25mV
	1~5V		1mV
電流	-20~20mA	0~4000 または -2000~2000	20μA
	0~20mA		10μA
	4~20mA		4μA

*2 AJ65SBT-64ADの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ入力レンジ		デジタル出力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-4000~4000	2.5mV
	ユーザレンジ設定1(-10~10V)		
	0~5V	0~4000	1.25mV
	1~5V		1mV
	ユーザレンジ設定2(0~5V)		
電流	0~20mA	0~4000	5μA
	4~20mA		4μA
	ユーザレンジ設定3		

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64AD	AJ65SBT-64AD	
A/D変換許可/禁止設定	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにA/D変換を許可するか禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをA/D変換禁止にすることにより、サンプリング周期の短縮が可能。 	○	○	—
サンプリング処理/平均処理指定	チャンネルごとにサンプリング処理、平均処理の設定が可能。	○ 回数平均: 1~10000回 時間平均: 4~10000ms 移動平均: 機能なし	○ 回数平均: 機能なし 時間平均: 機能なし 移動平均: 4, 8, 16, 32回	ノイズにより、精度が悪化する可能性がありますので検証してください。
入力レンジ設定機能	アナログ入力レンジの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	ピン設定とリモート入出力信号設定からリモートレジスタ設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
データ形式設定	チャンネルごとにデジタル出力値の表示形式を設定可能。	○	×	シーケンスプログラムで演算を行うことにより、同等の機能を実現できます。
エラーコード	書込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	×	エラーコードはなくなります。エラー発生要因は、リモート入力信号のON/OFF状態で確認してください。 30ページ リモート入出力信号の比較
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート 入力(RX)	信号名称		リモート 出力(RY)	信号名称		
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種	
	AJ65BT-64AD	AJ65SBT-64AD		AJ65BT-64AD	AJ65SBT-64AD	
RXn0	CH1 A/D変換完了フラグ		RYn0	オフセット・ゲイン値選択	CH1 移動平均処理指定フラグ	
RXn1	CH2 A/D変換完了フラグ		RYn1	電圧/電流選択	CH2 移動平均処理指定フラグ	
RXn2	CH3 A/D変換完了フラグ		RYn2	使用禁止	CH3 移動平均処理指定フラグ	
RXn3	CH4 A/D変換完了フラグ		RYn3		CH4 移動平均処理指定フラグ	
RXn4	使用禁止	CH1 レンジエラーフラグ	RYn4		使用禁止	
RXn5		CH2 レンジエラーフラグ	RYn5			
RXn6		CH3 レンジエラーフラグ	RYn6			
RXn7		CH4 レンジエラーフラグ	RYn7			
RXn8		使用禁止	RYn8			
RXn9			RYn9			
RXnA			RYnA			
RXnB			RYnB			
RXnC		E ² PROM書き込みエラーフラグ	RYnC			
RXnD		使用禁止	RYnD			
RXnE			RYnE			
RXnF		テストモードフラグ	RYnF			
RX(n+1)0		使用禁止				RY(n+1)0
RX(n+1)1						RY(n+1)1
RX(n+1)2				RY(n+1)2		
RX(n+1)3				RY(n+1)3		
RX(n+1)4			RY(n+1)4			
RX(n+1)5			RY(n+1)5			
RX(n+1)6			RY(n+1)6			
RX(n+1)7			RY(n+1)7			
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ		
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ		
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ		
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止	
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C			
⋮			⋮			
RX(n+1)F			RY(n+1)F			
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
⋮			⋮			
RX(n+3)F			RY(n+3)F			

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64AD		AJ65SBT-64AD	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	平均処理指定	0	A/D変換許可・禁止指定	0
	RWwm+1	CH1 平均時間, 回数	0	入力レンジ設定	0
	RWwm+2	CH2 平均時間, 回数	0	移動平均処理回数設定	0
	RWwm+3	CH3 平均時間, 回数	0	使用禁止	—
	RWwm+4	CH4 平均時間, 回数	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	データ形式	0		
	RWwm+6	A/D変換許可・禁止指定	0		
	RWwm+7	使用禁止	—		
リモート→マスタ	RWrn	CH1 デジタル出力値	0	CH1 デジタル出力値	0
	RWrn+1	CH2 デジタル出力値	0	CH2 デジタル出力値	0
	RWrn+2	CH3 デジタル出力値	0	CH3 デジタル出力値	0
	RWrn+3	CH4 デジタル出力値	0	CH4 デジタル出力値	0
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

電圧出力(AJ65BT-64DAV)

AJ65BT-64DAVからAJ65SBT2B-64DAへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64DAV	電圧出力	AJ65SBT2B-64DA	電圧・電流出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目		生産中止機種 AJ65BT-64DAV	代替機種 AJ65SBT2B-64DA	互換性	置換え時の留意点
デジタル入力値	電圧	16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) -2048~2047	16ビット符号付バイナリ -16384~16383, -12288~12287, -288~12287	△	デジタル入力値の範囲が広がります。
	電流	—	16ビット符号付バイナリ -288~12287	○	—
アナログ出力値	電圧	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 2kΩ~1MΩ)	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 1kΩ~1MΩ)	○	—
	電流	—	DC 0~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)	○	—
入出力特性, 最大分解能		*1	*2	△	最大分解能が小さくなり, より細かな制御が可能となります。
総合精度(アナログ出力値の最大値に対する精度)	周囲温度 25±5℃	±1%(±100mV)	±0.2% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定2: ±20mV ・ 0~5V, 1~5V: ±10mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定1: ±40μA	○	—
	周囲温度 0~55℃		±0.3% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定2: ±30mV ・ 0~5V, 1~5V: ±15mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定1: ±60μA		
変換速度		1ms/チャンネル	200μs/チャンネル	○	ノイズにより, 精度が悪化する可能性がありますので検証してください。
出力短絡保護		あり		○	—
アナログ出力点数		4チャンネル		○	—
フラッシュメモリ書き込み回数		—	最大1万回	○	—
CC-Link局種		リモートデバイス局		○	—
占有局数		2局	1局	○	—
接続ケーブル		CC-Link専用ケーブル		○	—
耐電圧		電源・通信系一括~アナログ出力一括 AC500V 1分間		○	—
絶縁方式		電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁	通信系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁	○	—
ノイズ耐量		ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる		○	—
終端抵抗内蔵		なし	なし/あり(110Ω) 切替可	○	—
オフセット・ゲイン設定		あり		○	—

FA-D-0285-A

項目	生産中止機種		代替機種	互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64DAV		AJ65SBT2B-64DA		
外部供給電源	電圧	DC24V(DC20.4~26.4V)	DC24V(DC20.4~28.8V)	○	—
	突入電流	1.5A, 0.67ms以下	2.6A, 3.2ms以下	△	突入電流が大きくなります。システムに影響がないか確認してください。
	消費電流	0.18A(DC24V時)	0.24A(DC24V時)	△	消費電流が大きくなります。システムに影響がないか確認してください。
外部接続方式	通信部, ユニット電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ	0.75~2.0mm ² (AWG18~14)		0.3~2.0mm ² (AWG22~14)	○	—
適合圧着端子	RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠), RAV2-3.5		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm ² (AWG22~16)] <ul style="list-style-type: none"> V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm ² (AWG16~14)]	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	122mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	54mm	○	—
取付け穴	φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	143mm	109.5mm	×	
質量	0.4kg		0.25kg	○	—

*1 AJ65BT-64DAVの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-2000~2000	5mV

*2 AJ65SBT2B-64DAの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-16000~16000	0.625mV
	0~5V	0~12000	0.416mV
	1~5V		0.333mV
	ユーザレンジ設定2(-10~10V)	-12000~12000	0.3125mV
電流	0~20mA	0~12000	1.66μA
	4~20mA		1.33μA
	ユーザレンジ設定1(0~20mA)		0.95μA

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAV	AJ65SBT2B-64DA	
D/A出力許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定が可能。 出力許可/禁止の設定にかかわらず変換速度は一定。 	○	○	—
D/A変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換を許可するか、禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをD/A変換禁止にすることにより、変換速度を短くすることが可能。 	○	○	リモートレジスタ設定からリモート入出力信号設定に変わります。
出力レンジ切換え機能	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ、入出力変換特性を変更することが可能。	×	○	—
シーケンサCPUがSTOP時のアナログ出力保持/クリア機能(HOLD/CLEAR設定)	シーケンサCPUがSTOP状態になったとき、またはエラー発生によりD/A変換を停止したとき、直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア(オフセット値を出力)するかの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	端子台配線からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスタユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
エラーコード	書込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	○	—
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-64DAV	AJ65SBT2B-64DA		AJ65BT-64DAV	AJ65SBT2B-64DA
RXn0	使用禁止	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn1			RYn1	CH2 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn2			RYn2	CH3 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn3			RYn3	CH4 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn4			RYn4	オフセット・ゲイン値選択	CH1 入力レンジ設定bit0
RXn5			RYn5	使用禁止	CH1 入力レンジ設定bit1
RXn6			RYn6		CH1 入力レンジ設定bit2
RXn7			RYn7		CH2 入力レンジ設定bit0
RXn8			RYn8		CH2 入力レンジ設定bit1
RXn9			RYn9		CH2 入力レンジ設定bit2
RXnA		フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA		CH3 入力レンジ設定bit0
RXnB		ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB		CH3 入力レンジ設定bit1
RXnC		フラッシュメモリ書き込みエラーフラグ	RYnC		CH3 入力レンジ設定bit2
RXnD		使用禁止	RYnD		CH4 入力レンジ設定bit0
RXnE			RYnE		CH4 入力レンジ設定bit1
RXnF		テストモードフラグ	RYnF		CH4 入力レンジ設定bit2
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	使用禁止	CH1 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)1			RY(n+1)1		CH2 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)2			RY(n+1)2		CH3 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)3			RY(n+1)3		CH4 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)4			RY(n+1)4		CH1 変換許可/禁止設定
RX(n+1)5			RY(n+1)5		CH2 変換許可/禁止設定
RX(n+1)6			RY(n+1)6		CH3 変換許可/禁止設定
RX(n+1)7			RY(n+1)7		CH4 変換許可/禁止設定
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ	
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ	
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C		
⋮			⋮		
RX(n+1)F			RY(n+1)F		
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)
⋮			⋮		
RX(n+3)F			RY(n+3)F		

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64DAV		AJ65SBT2B-64DA	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	CH1 デジタル値設定	0	CH1 デジタル入力値設定	0
	RWwm+1	CH2 デジタル値設定	0	CH2 デジタル入力値設定	0
	RWwm+2	CH3 デジタル値設定	0	CH3 デジタル入力値設定	0
	RWwm+3	CH4 デジタル値設定	0	CH4 デジタル入力値設定	0
	RWwm+4	アナログ出力許可/禁止	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	使用禁止	—		
	RWwm+6				
	RWwm+7				
リモート→マスタ	RWrn	CH1 設定値チェックコード	0	CH1, 2 チェックコード	0
	RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	0	CH3, 4 チェックコード	0
	RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	0	エラーコード	0
	RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	0	使用禁止	—
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

AJ65BT-64DAVからAJ65SBT-62DAへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64DAV	電圧出力	AJ65SBT-62DA	電圧・電流出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64DAV		AJ65SBT-62DA			
デジタル入力値	電圧	16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) -2048~2047	16ビット符号付バイナリ -4096~4095		△	デジタル入力値の範囲が広がります。
	電流	—	16ビット符号付バイナリ 0~4095		○	—
アナログ出力値	電圧	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 2kΩ~1MΩ)	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 1kΩ~1MΩ)		○	—
	電流	—	DC 0~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)		○	—
入出力特性, 最大分解能	*1		*2		△	最大分解能が小さくなり, より細かな制御が可能となります。
総合精度(アナログ出力値の最大値に対する精度)	周囲温度 25±5℃	±1%(±100mV)		±0.2% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定1: ±20mV ・ 0~5V, 1~5V, ユーザレンジ設定2: ±10mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定3: ±40μA	○	—
	周囲温度 0~55℃	±0.4% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定1: ±40mV ・ 0~5V, 1~5V, ユーザレンジ設定2: ±20mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定3: ±80μA				
変換速度	1ms/チャンネル				○	—
出力短絡保護	あり				○	—
アナログ出力点数	4チャンネル		2チャンネル		×	3チャンネル以上使用時は2台使用をご検討ください。
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	2局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源・通信系一括~アナログ出力一括 AC500V 1分間				○	—
絶縁方式	電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		通信系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
終端抵抗内蔵	なし				○	—
オフセット・ゲイン設定	あり				○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC20.4~26.4V)			○	—
	突入電流	1.5A, 0.67ms以下	8.2A, 2.1ms以下		△	突入電流が大きくなります。システムに影響がないか確認してください。
	消費電流	0.18A(DC24V時)	0.16A(DC24V時)		○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAV	AJ65SBT-62DA		
外部接続方式	通信部, ユニット, 電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~0.75mm ² (AWG22~18)	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
適合圧着端子		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠), RAV2-3.5	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	118mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	143mm	109mm	×	
質量		0.4kg	0.2kg	○	—

*1 AJ65BT-64DAVの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-2000~2000	5mV

*2 AJ65SBT-62DAの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-4000~4000	2.5mV
	ユーザレンジ設定1(-10~10V)		
	0~5V	0~4000	1.25mV
	1~5V		1.0mV
	ユーザレンジ設定2(0~5V)		
電流	0~20mA	0~4000	5μA
	4~20mA		4μA
	ユーザレンジ設定3(0~20mA)		

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAV	AJ65SBT-62DA	
D/A出力許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定が可能。 出力許可/禁止の設定にかかわらず変換速度は一定。 	○	○	—
D/A変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換を許可するか、禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをD/A変換禁止にすることにより、変換速度を短くすることが可能。 	○	○	—
出力レンジ切換え機能	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ、入出力変換特性を変更することが可能。	×	○	—
シーケンサCPUがSTOP時のアナログ出力保持/クリア機能(HOLD/CLEAR設定)	シーケンサCPUがSTOP状態になったとき、またはエラー発生によりD/A変換を停止したとき、直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア(オフセット値を出力)するかの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	端子台配線からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
エラーコード	書込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称		
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種	
	AJ65BT-64DAV	AJ65SBT-62DA		AJ65BT-64DAV	AJ65SBT-62DA	
RXn0	使用禁止	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可/禁止フラグ	使用禁止	
RXn1			RYn1	CH2 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn2			RYn2	CH3 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn3			RYn3	CH4 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn4			RYn4	オフセット・ゲイン値選択		
RXn5			RYn5	使用禁止		
RXn6			RYn6			
RXn7			RYn7			
RXn8			RYn8			
RXn9			RYn9			
RXnA			RYnA			
RXnB			RYnB			
RXnC			E ² PROM書き込みエラーフラグ	RYnC		
RXnD			使用禁止	RYnD		
RXnE				RYnE		
RXnF	テストモードフラグ	RYnF				
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	使用禁止	使用禁止	
RX(n+1)1			RY(n+1)1			
RX(n+1)2			RY(n+1)2			
RX(n+1)3			RY(n+1)3			
RX(n+1)4			RY(n+1)4			
RX(n+1)5			RY(n+1)5			
RX(n+1)6			RY(n+1)6			
RX(n+1)7			RY(n+1)7			
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ		
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ		
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ		
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止	
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C			
⋮			RY(n+1)D			
RX(n+1)E			RY(n+1)E			
RX(n+1)F			RY(n+1)F			
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
⋮			RY(n+2)1			
RX(n+3)F			RY(n+3)F			

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64DAV		AJ65SBT-62DA	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	CH1 デジタル値設定	0	CH1 デジタル値設定	0
	RWwm+1	CH2 デジタル値設定	0	CH2 デジタル値設定	0
	RWwm+2	CH3 デジタル値設定	0	アナログ出力許可/禁止設定	0
	RWwm+3	CH4 デジタル値設定	0	出力レンジ/HOLD/CLEAR設定	0
	RWwm+4	アナログ出力許可/禁止	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	使用禁止	—		
	RWwm+6				
	RWwm+7				
リモート→マスタ	RWrn	CH1 設定値チェックコード	0	CH1 チェックコード	0
	RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	0	CH2 チェックコード	0
	RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	0	エラーコード	0
	RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	0	使用禁止	—
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

電流出力(AJ65BT-64DAI)

AJ65BT-64DAIからAJ65SBT2B-64DAへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64DAI	電流出力	AJ65SBT2B-64DA	電圧・電流出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64DAI		AJ65SBT2B-64DA			
デジタル入力値	電圧	—	16ビット符号付バイナリ -12288~12287, -16384~16383, -288~12287		○	—
	電流	16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) 0~4095	16ビット符号付バイナリ -288~12287		△	デジタル入力値の範囲が広がります。
アナログ出力値	電圧	—	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 1kΩ~1MΩ)		○	—
	電流	DC 4~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)	DC 0~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)		○	—
入出力特性, 最大分解能	*1		*2		△	最大分解能が小さくなり, より細かな制御が可能となります。
総合精度(アナログ出力値の最大値に対する精度)	周囲温度 25±5℃	±1%(±200μA)	±0.2% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定2: ±20mV ・ 0~5V, 1~5V: ±10mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定1: ±40μA		○	—
	周囲温度 0~55℃		±0.3% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定2: ±30mV ・ 0~5V, 1~5V: ±15mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定1: ±60μA			
変換速度	1ms/チャンネル		200μs/チャンネル		△	ノイズにより, 精度が悪化する可能性がありますので検証してください。
出力短絡保護	あり				○	—
アナログ出力点数	4チャンネル				○	—
フラッシュメモリ書き込み回数	—		最大1万回		○	—
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	2局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源・通信系一括~アナログ出力一括 AC500V 1分間				○	—
絶縁方式	電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		通信系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
終端抵抗内蔵	なし		なし/あり(110Ω) 切替可		○	—
オフセット・ゲイン設定	あり				○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC20.4~26.4V)	DC24V(DC20.4~28.8V)		○	—
	突入電流	3.2A, 0.43ms以下	2.6A, 3.2ms以下		○	—
	消費電流	0.27A(DC24V時)	0.24A(DC24V時)		○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT2B-64DA		
外部接続方式	通信部, ユニット, 電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~2.0mm ² (AWG22~14)	○	—
適合圧着端子		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠), RAV2-3.5	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	122mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	54mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	143mm	109.5mm	×	
質量		0.4kg	0.25kg	○	—

*1 AJ65BT-64DAIの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電流	4~20mA	0~4000	4μA

*2 AJ65SBT2B-64DAの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-16000~16000	0.625mV
	0~5V		0.416mV
	1~5V		0.333mV
	ユーザレンジ設定2(-10~10V)		0.3125mV
電流	0~20mA	0~12000	1.66μA
	4~20mA		1.33μA
	ユーザレンジ設定1(0~20mA)		0.95μA

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT2B-64DA	
D/A出力許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定が可能。 出力許可/禁止の設定にかかわらず変換速度は一定。 	○	○	—
D/A変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換を許可するか、禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをD/A変換禁止にすることにより、変換速度を短くすることが可能。 	○	○	リモートレジスタ設定からリモート入出力信号設定に変わります。
出力レンジ切換え機能	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ、入出力変換特性を変更することが可能。	×	○	—
シーケンサCPUがSTOP時のアナログ出力保持/クリア機能(HOLD/CLEAR設定)	シーケンサCPUがSTOP状態になったとき、またはエラー発生によりD/A変換を停止したとき、直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア(オフセット値を出力)するかの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	端子台配線からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスタユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
エラーコード	書込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	○	—
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-64DAI	AJ65SBT2B-64DA		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT2B-64DA
RXn0	使用禁止	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn1			RYn1	CH2 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn2			RYn2	CH3 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn3			RYn3	CH4 アナログ出力許可/禁止フラグ	
RXn4			RYn4	オフセット・ゲイン値選択	CH1 入力レンジ設定bit0
RXn5			RYn5	使用禁止	CH1 入力レンジ設定bit1
RXn6			RYn6		CH1 入力レンジ設定bit2
RXn7			RYn7		CH2 入力レンジ設定bit0
RXn8			RYn8		CH2 入力レンジ設定bit1
RXn9			RYn9		CH2 入力レンジ設定bit2
RXnA		フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA		CH3 入力レンジ設定bit0
RXnB		ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB		CH3 入力レンジ設定bit1
RXnC		フラッシュメモリ書き込みエラーフラグ	RYnC		CH3 入力レンジ設定bit2
RXnD		使用禁止	RYnD		CH4 入力レンジ設定bit0
RXnE			RYnE		CH4 入力レンジ設定bit1
RXnF		テストモードフラグ	RYnF		CH4 入力レンジ設定bit2
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	使用禁止	CH1 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)1			RY(n+1)1		CH2 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)2			RY(n+1)2		CH3 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)3			RY(n+1)3		CH4 HOLD/CLEAR設定
RX(n+1)4			RY(n+1)4		CH1 変換許可/禁止設定
RX(n+1)5			RY(n+1)5		CH2 変換許可/禁止設定
RX(n+1)6			RY(n+1)6		CH3 変換許可/禁止設定
RX(n+1)7			RY(n+1)7		CH4 変換許可/禁止設定
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ	
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ	
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C		
⋮			⋮		
RX(n+1)F			RY(n+1)F		
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)
⋮			⋮		
RX(n+3)F			RY(n+3)F		

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64DAI		AJ65SBT2B-64DA	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	CH1 デジタル値設定	0	CH1 デジタル入力値設定	0
	RWwm+1	CH2 デジタル値設定	0	CH2 デジタル入力値設定	0
	RWwm+2	CH3 デジタル値設定	0	CH3 デジタル入力値設定	0
	RWwm+3	CH4 デジタル値設定	0	CH4 デジタル入力値設定	0
	RWwm+4	アナログ出力許可/禁止	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	使用禁止	—		
	RWwm+6				
	RWwm+7				
リモート→マスタ	RWrn	CH1 設定値チェックコード	0	CH1, 2 チェックコード	0
	RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	0	CH3, 4 チェックコード	0
	RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	0	エラーコード	0
	RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	0	使用禁止	—
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

AJ65BT-64DAIからAJ65SBT-62DAへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64DAI	電流出力	AJ65SBT-62DA	電圧・電流出力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64DAI		AJ65SBT-62DA			
デジタル入力値	電圧	—	16ビット符号付バイナリ -4096~4095		○	—
	電流	16ビット符号付バイナリ(データ部12ビット) 0~4095	16ビット符号付バイナリ 0~4095		○	—
アナログ出力値	電圧	—	DC -10~10V(外部負荷抵抗: 1kΩ~1MΩ)		○	—
	電流	DC 4~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)	DC 0~20mA(外部負荷抵抗: 0~600Ω)		○	—
入出力特性, 最大分解能	*1		*2		○	—
総合精度(アナログ出力値の最大値に対する精度)	周囲温度 25±5℃	±1%(±200μA)		±0.2% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定1: ±20mV ・ 0~5V, 1~5V, ユーザレンジ設定2: ±10mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定3: ±40μA	○	—
	周囲温度 0~55℃	±0.4% ・ -10~10V, ユーザレンジ設定1: ±40mV ・ 0~5V, 1~5V, ユーザレンジ設定2: ±20mV ・ 0~20mA, 4~20mA, ユーザレンジ設定3: ±80μA				
変換速度	1ms/チャンネル				○	—
出力短絡保護	あり				○	—
アナログ出力点数	4チャンネル		2チャンネル		×	3チャンネル以上使用時は2台使用をご検討ください。
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	2局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源・通信系一括~アナログ出力一括 AC500V 1分間				○	—
絶縁方式	電源系~アナログ出力一括: トランス絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		通信系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~アナログ出力一括: フォトカプラ絶縁 出力チャンネル間: 非絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
終端抵抗内蔵	なし				○	—
オフセット・ゲイン設定	あり				○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC20.4~26.4V)			○	—
	突入電流	3.2A, 0.43ms以下		8.2A, 2.1ms以下	△	突入電流が大きくなります。システムに影響がないか確認してください。
	消費電流	0.27A(DC24V時)		0.16A(DC24V時)	○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT-62DA		
外部接続方式	通信部, ユニット, 電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部		18点直付け端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~0.75mm ² (AWG22~18)	×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
適合圧着端子		RAV1.25-3.5(JIS C 2805に準拠), RAV2-3.5	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	118mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	40mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	143mm	109mm	×	
質量		0.4kg	0.2kg	○	—

*1 AJ65BT-64DAIの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電流	4~20mA	0~4000	4μA

*2 AJ65SBT-62DAの入出力特性および最大分解能を下記に示します。

アナログ出力レンジ		デジタル入力値	最大分解能
電圧	-10~10V	-4000~4000	2.5mV
	ユーザレンジ設定1(-10~10V)		
	0~5V	0~4000	1.25mV
	1~5V		1mV
	ユーザレンジ設定2(0~5V)		
電流	0~20mA	0~4000	5μA
	4~20mA		4μA
	ユーザレンジ設定3(0~20mA)		

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT-62DA	
D/A出力許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換値を出力するかオフセット値を出力するかの指定が可能。 出力許可/禁止の設定にかかわらず変換速度は一定。 	○	○	—
D/A変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとにD/A変換を許可するか、禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルをD/A変換禁止にすることにより、変換速度を短くすることが可能。 	○	○	—
出力レンジ切換え機能	チャンネルごとにアナログ出力レンジの設定ができ、入出力変換特性を変更することが可能。	×	○	—
シーケンサCPUがSTOP時のアナログ出力保持/クリア機能(HOLD/CLEAR設定)	シーケンサCPUがSTOP状態になったとき、またはエラー発生によりD/A変換を停止したとき、直前に各チャンネルから出力されていたアナログ値を保持するかクリア(オフセット値を出力)するかの設定が可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	端子台配線からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
エラーコード	書込みエラー発生時にエラーコードを格納可能。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称		
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種	
	AJ65BT-64DAI	AJ65SBT-62DA		AJ65BT-64DAI	AJ65SBT-62DA	
RXn0	使用禁止	使用禁止	RYn0	CH1 アナログ出力許可/禁止フラグ	使用禁止	
RXn1			RYn1	CH2 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn2			RYn2	CH3 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn3			RYn3	CH4 アナログ出力許可/禁止フラグ		
RXn4			RYn4	オフセット・ゲイン値選択		
RXn5			RYn5	使用禁止		
RXn6			RYn6			
RXn7			RYn7			
RXn8			RYn8			
RXn9			RYn9			
RXnA			RYnA			
RXnB			RYnB			
RXnC			E ² PROM書き込みエラーフラグ	RYnC		
RXnD			使用禁止	RYnD		
RXnE				RYnE		
RXnF	テストモードフラグ	RYnF				
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	使用禁止	使用禁止	
RX(n+1)1			RY(n+1)1			
RX(n+1)2			RY(n+1)2			
RX(n+1)3			RY(n+1)3			
RX(n+1)4			RY(n+1)4			
RX(n+1)5			RY(n+1)5			
RX(n+1)6			RY(n+1)6			
RX(n+1)7			RY(n+1)7			
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ		
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ		
RX(n+1)A	エラー状態フラグ		RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ		
RX(n+1)B	リモートREADY		RY(n+1)B	使用禁止	使用禁止	
RX(n+1)C	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)C			
⋮			⋮			
RX(n+1)F			RY(n+1)F			
RX(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
⋮			⋮			
RX(n+3)F			RY(n+3)F			

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64DAI		AJ65SBT-62DA	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	CH1 デジタル値設定	0	CH1 デジタル入力値設定	0
	RWwm+1	CH2 デジタル値設定	0	CH2 デジタル入力値設定	0
	RWwm+2	CH3 デジタル値設定	0	アナログ出力許可/禁止設定	0
	RWwm+3	CH4 デジタル値設定	0	出力レンジ/HOLD/CLEAR設定	0
	RWwm+4	アナログ出力許可/禁止	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	使用禁止	—		
	RWwm+6				
	RWwm+7				
リモート→マスタ	RWrn	CH1 設定値チェックコード	0	CH1 チェックコード	0
	RWrn+1	CH2 設定値チェックコード	0	CH2 チェックコード	0
	RWrn+2	CH3 設定値チェックコード	0	エラーコード	0
	RWrn+3	CH4 設定値チェックコード	0	使用禁止	—
	RWrn+4	エラーコード	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	使用禁止	—		
	RWrn+6				
	RWrn+7				

FA-D-0285-A

3線式測温抵抗体入力(AJ65BT-64RD3)

AJ65BT-64RD3からAJ65SBT2B-64RD3への代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64RD3	3線式白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)入力	AJ65SBT2B-64RD3	3線式測温抵抗体(Pt100, JPt100, Ni100)入力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点	
	AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3			
測定方法	3線式		○	—	
温度測定値	16ビット符号付バイナリ(-1800~6000)	16ビット符号付バイナリ(-2000~8500)	△	32ビット符号付バイナリは使用できません。	
	32ビット符号付バイナリ(-180000~600000)				
使用可能測温抵抗体	Pt100(JIS C 1604-1997), JPt100(JIS C 1604-1981)	Pt100(JIS C 1604-1997), JPt100(JIS C 1604-1981), Ni100(DIN 43760 1987)	○	—	
検出電流	1mA		○	—	
測定レンジ, 変換精度, 分解能	*1	*2	△	分解能は0.1℃単位となります。	
変換速度	40ms/チャンネル		○	—	
温度入力点数	4チャンネル		○	—	
フラッシュメモリ書き込み回数	—	最大1万回	○	—	
CC-Link局種	リモートデバイス局		○	—	
占有局数	4局	1局	○	—	
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル		○	—	
耐電圧	電源系一括~アース 電源系一括~通信系一括 通信系一括~測温抵抗体入力一括 測温抵抗体入力一括~アース AC500V 1分間	電源・通信系一括~測温抵抗体入力一括 AC500V 1分間	○	—	
絶縁方式	通信系~測温抵抗体入力一括: フォトカプラ絶縁 チャンネル間: 非絶縁	通信系~測温抵抗体入力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~測温抵抗体入力一括: トランス絶縁 チャンネル間: 非絶縁	○	—	
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる		○	—	
終端抵抗内蔵	なし	なし/あり(110Ω) 切替可	○	—	
オフセット・ゲイン設定	あり		○	—	
断線検出	あり		○	—	
外部供給電源	電圧	DC24V(DC18~30V)	DC24V(DC20.4~28.8V)	△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	突入電流	—	1.7A, 2.4ms以下	○	
	消費電流	0.17A(DC24V時)	0.14A(DC24V時)	○	
ユニット~測温抵抗体間ケーブル	<ul style="list-style-type: none"> 100Ω以下(導線1線あたりの配線抵抗) 約0.025℃/10mΩ(A, b接続導線の導線抵抗差が測定抵抗に与える影響) 	<ul style="list-style-type: none"> 100Ω以下(導線1線あたりの配線抵抗) 約0.025℃/10mΩ(A, b接続導線の導線抵抗差が測定抵抗に与える影響) 10Ω以下(A, b接続導線の導線抵抗差) 	○	—	

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3		
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異な ります。
	入出力部		18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~2.0mm ² (AWG22~14)	○	—
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5(JIS C 2805に準拠)	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	ネジのサイズが異な るため、圧着端子の 変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	122mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	54mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが 異なります。
	幅(W)	142.9mm	109.5mm	×	
質量		0.38kg	0.25kg	○	—

*1 AJ65BT-64RD3の測定レンジ, 変換精度, 分解能を下記に示します。温度測定値の精度は, 変換精度と測温抵抗体の許容差の和で求めます。

測定レンジ		変換精度		分解能
		周囲温度0~55℃	周囲温度25±5℃	
Pt100	-180~600℃	±1.5℃	±0.6℃	0.025℃
JPt100				

*2 AJ65SBT2B-64RD3の測定レンジ, 変換精度, 分解能を下記に示します。温度測定値の精度は, 変換精度と測温抵抗体の許容差の和で求めます。

測定レンジ		変換精度		分解能
		周囲温度0~55℃	周囲温度25±5℃	
Pt100	-200~850℃	±1.4℃	±0.5℃	0.1℃
	-20~120℃	±0.6℃	±0.2℃	
	0~200℃			
JPt100	-180~600℃	±1.0℃	±0.4℃	
	-20~120℃	±0.6℃	±0.2℃	
	0~200℃			
Ni100	-60~180℃	±0.5℃	±0.2℃	

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3	
変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに変換を許可するか禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより、サンプリング周期の短縮が可能。 	○	○	—
サンプリング処理/平均処理指定	チャンネルごとにサンプリング処理または平均処理の設定が可能。	○ 回数平均: 機能なし 時間平均: 機能なし 移動平均: 4回	○ 回数平均: 1~255回 時間平均: 160~2550ms 移動平均: 4回	リモート入出力信号設定からリモートレジスタ設定に変わります。
断線検出機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに接続された測温抵抗体の断線を検出可能。 断線検出したチャンネルの温度測定値は断線検出する直前の値を保持。 	○	○	AJ65SBT2B-64RD3は断線検出したチャンネルの温度測定値がアップスケールまたはダウンスケールとなります。
温度測定値の格納	小数点第一位までの温度測定値と小数点第三位までの温度測定値をリモートレジスタに格納する。	○	○	AJ65SBT2B-64RD3は小数点第一位の値のみとなります。
測温抵抗体種類選択	使用する測温抵抗体の種類を選択可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	ピン設定からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスタユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称		
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種	
	AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3		AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3	
RXn0	CH1 変換完了フラグ		RYn0	CH1 変換許可フラグ		
RXn1	CH2 変換完了フラグ		RYn1	CH2 変換許可フラグ		
RXn2	CH3 変換完了フラグ		RYn2	CH3 変換許可フラグ		
RXn3	CH4 変換完了フラグ		RYn3	CH4 変換許可フラグ		
RXn4	CH1 断線検出フラグ		RYn4	CH1 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	使用禁止	
RXn5	CH2 断線検出フラグ		RYn5	CH2 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		
RXn6	CH3 断線検出フラグ		RYn6	CH3 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		
RXn7	CH4 断線検出フラグ		RYn7	CH4 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		
RXn8	E ² PROM異常フラグ	使用禁止	RYn8	使用禁止		
RXn9	テストモードフラグ		RYn9			
RXnA	使用禁止	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA			CH1 入力レンジ設定bit0
RXnB		ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB			CH1 入力レンジ設定bit1
RXnC		フラッシュメモリ書き込みエラーフラグ	RYnC			CH1 入力レンジ設定bit2
RXnD		使用禁止	RYnD			CH2 入力レンジ設定bit0
RXnE			RYnE			CH2 入力レンジ設定bit1
RXnF		テストモードフラグ	RYnF			CH2 入力レンジ設定bit2
						RYnE
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	CH3 入力レンジ設定bit1		
RX(n+1)1			RY(n+1)1	CH3 入力レンジ設定bit2		
RX(n+1)2			RY(n+1)2	CH4 測定レンジ設定bit0		
RX(n+1)3			RY(n+1)3	CH4 測定レンジ設定bit1		
RX(n+1)4			RY(n+1)4	CH4 測定レンジ設定bit2		
RX(n+1)5			RY(n+1)5	断線検出上下限選択フラグ(全CH一括)		
RX(n+1)6			RY(n+1)6	使用禁止		
RX(n+1)7			RY(n+1)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ		
RX(n+1)8		イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ		
RX(n+1)9		イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ		
RX(n+1)A		エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ		
RX(n+1)B		リモートREADY	RY(n+1)B	使用禁止		
RX(n+1)C		使用禁止	RY(n+1)C			
⋮			⋮			
RX(n+1)F			RY(n+1)F			

FA-D-0285-A

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3		AJ65BT-64RD3	AJ65SBT2B-64RD3
RX(n+2)0 ⋮ RX(n+7)6 RX(n+7)7	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0 ⋮ RY(n+7)6 RY(n+7)7	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)
RX(n+7)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+7)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ	
RX(n+7)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	
RX(n+7)A	エラー状態フラグ		RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ	
RX(n+7)B	リモートREADY		RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ	
RX(n+7)C ⋮ RX(n+7)F	使用禁止		RY(n+7)B	使用禁止	
			RY(n+7)C ⋮ RY(n+7)F		

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64RD3		AJ65SBT2B-64RD3	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	使用禁止	—	CH1 平均処理設定	0
	RWwm+1			CH2 平均処理設定	0
	RWwm+2			CH3 平均処理設定	0
	RWwm+3			CH4 平均処理設定	0
	RWwm+4 ⋮ RWwm+F			使用不可(1局占有のため割付けなし)	
リモート→マスタ	RWrn	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+1	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+2	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+3	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+4	CH1 温度測定値(0.001℃単位)	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5				
	RWrn+6	CH2 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+7				
	RWrn+8	CH3 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+9				
	RWrn+A	CH4 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+B				
	RWrn+C ⋮ RWrn+F	使用禁止	—		

FA-D-0285-A

4線式測温抵抗体入力(AJ65BT-64RD4)

AJ65BT-64RD4からAJ65SBT2B-64RD3への代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-64RD4	4線式白金測温抵抗体(Pt100, JPt100)入力	AJ65SBT2B-64RD3	3線式測温抵抗体(Pt100, JPt100, Ni100)入力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-64RD4		AJ65SBT2B-64RD3			
測定方法	4線式		3線式		△	導線抵抗の影響が出る場合があります。
温度測定値	16ビット符号付バイナリ(-1800~6000) 32ビット符号付バイナリ(-180000~600000)		16ビット符号付バイナリ(-2000~8500)		△	32ビット符号付バイナリは使用できません。
使用可能測温抵抗体	Pt100(JIS C 1604-1997), JPt100(JIS C 1604-1981)		Pt100(JIS C 1604-1997), JPt100(JIS C 1604-1981), Ni100(DIN 43760 1987)		○	—
検出電流	1mA				○	—
測定レンジ, 変換精度, 分解能	*1		*2		△	分解能は0.1℃単位となります。
変換速度	40ms/チャンネル				○	—
温度入力点数	4チャンネル				○	—
フラッシュメモリ書き込み回数	—		最大1万回		○	—
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	4局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源系一括~アース 電源系一括~通信系一括 通信系一括~測温抵抗体入力一括 測温抵抗体入力一括~アース AC500V 1分間		電源・通信系一括~測温抵抗体入力一括 AC500V 1分間		○	—
絶縁方式	通信系~測温抵抗体入力一括: フォトカプラ絶縁 チャンネル間: 非絶縁		通信系~測温抵抗体入力一括: フォトカプラ絶縁 電源系~測温抵抗体入力一括: トランス絶縁 チャンネル間: 非絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
終端抵抗内蔵	なし		なし/あり(110Ω) 切替可		○	—
オフセット・ゲイン設定	あり				○	—
断線検出	あり				○	—
外部供給電源	電圧	DC24V(DC18~30V)	DC24V(DC20.4~28.8V)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	突入電流	—	1.7A, 2.4ms以下		○	
	消費電流	0.17A(DC24V時)	0.14A(DC24V時)		○	
ユニット~測温抵抗体間ケーブル	・100Ω以下(導線1線あたりの配線抵抗)		・100Ω以下(導線1線あたりの配線抵抗) ・約0.025℃/10mΩ(A, b接続導線の導線抵抗差が測定抵抗に与える影響) ・10Ω以下(A, b接続導線の導線抵抗差)		○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種	代替機種	互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3		
外部接続方式	通信部, ユニット 電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)	7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	ネジのサイズが異な ります。
	入出力部		18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内	×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)	0.3~2.0mm ² (AWG22~14)	○	—
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5(JIS C 2805に準拠)	<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2- 3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 	×	ネジのサイズが異な るため、圧着端子の 変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm	50mm	○	—
	幅(W)	151.9mm	122mm	○	—
	奥行き(D)	63mm	54mm	○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)	4.5×5.1(2箇所)	○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm	0mm	×	取付け穴のピッチが 異なります。
	幅(W)	142.9mm	109.5mm	×	
質量		0.38kg	0.25kg	○	—

*1 AJ65BT-64RD4の測定レンジ, 変換精度, 分解能を下記に示します。温度測定値の精度は, 変換精度と測温抵抗体の許容差の和で求めます。

測定レンジ		変換精度		分解能
		周囲温度0~55℃	周囲温度25±5℃	
Pt100	-180~600℃	±1.5℃	±0.6℃	0.025℃
JPt100				

*2 AJ65SBT2B-64RD3の測定レンジ, 変換精度, 分解能を下記に示します。温度測定値の精度は, 変換精度と測温抵抗体の許容差の和で求めます。

測定レンジ		変換精度		分解能
		周囲温度0~55℃	周囲温度25±5℃	
Pt100	-200~850℃	±1.4℃	±0.5℃	0.1℃
	-20~120℃	±0.6℃	±0.2℃	
	0~200℃			
JPt100	-180~600℃	±1.0℃	±0.4℃	
	-20~120℃	±0.6℃	±0.2℃	
	0~200℃			
Ni100	-60~180℃	±0.5℃	±0.2℃	

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3	
変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに変換を許可するか禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより、サンプリング周期の短縮が可能。 	○	○	—
サンプリング処理/平均処理指定	チャンネルごとにサンプリング処理または平均処理の設定が可能。	○ 回数平均: 機能なし 時間平均: 機能なし 移動平均: 4回	○ 回数平均: 1~255回 時間平均: 160~2550ms 移動平均: 4回	リモート入出力信号設定からリモートレジスタ設定に変わります。
断線検出機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに接続された測温抵抗体の断線を検出可能。 断線検出したチャンネルの温度測定値は断線検出する直前の値を保持。 	○	○	AJ65SBT2B-64RD3は断線検出したチャンネルの温度測定値がアップスケールまたはダウンスケールとなります。
温度測定値の格納	小数点第一位までの温度測定値と小数点第三位までの温度測定値をリモートレジスタに格納する。	○	○	AJ65SBT2B-64RD3は小数点第一位の値のみとなります。
測温抵抗体種類選択	使用する測温抵抗体の種類を選択可能。	○ (全チャンネル一括)	○ (チャンネルごと)	ピン設定からリモート入出力信号設定に変わります。
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスタユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3		AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3
RXn0	CH1 変換完了フラグ		RYn0	CH1 変換許可フラグ	
RXn1	CH2 変換完了フラグ		RYn1	CH2 変換許可フラグ	
RXn2	CH3 変換完了フラグ		RYn2	CH3 変換許可フラグ	
RXn3	CH4 変換完了フラグ		RYn3	CH4 変換許可フラグ	
RXn4	CH1 断線検出フラグ		RYn4	CH1 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	使用禁止
RXn5	CH2 断線検出フラグ		RYn5	CH2 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	
RXn6	CH3 断線検出フラグ		RYn6	CH3 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	
RXn7	CH4 断線検出フラグ		RYn7	CH4 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	
RXn8	E ² PROM異常フラグ	使用禁止	RYn8	使用禁止	
RXn9	テストモードフラグ		RYn9		
RXnA	使用禁止	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA	CH1 入力レンジ設定bit0	
RXnB		ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB	CH1 入力レンジ設定bit1	
RXnC		フラッシュメモリ書き込みエラーフラグ	RYnC	CH1 入力レンジ設定bit2	
RXnD		使用禁止	RYnD	CH2 入力レンジ設定bit0	
RXnE			RYnE	CH2 入力レンジ設定bit1	
RXnF		テストモードフラグ	RYnF	CH2 入力レンジ設定bit2	
					CH3 入力レンジ設定bit0
RX(n+1)0	使用禁止	使用禁止	RY(n+1)0	使用禁止	
RX(n+1)1			RY(n+1)1	CH3 入力レンジ設定bit2	
RX(n+1)2			RY(n+1)2	CH4 測定レンジ設定bit0	
RX(n+1)3			RY(n+1)3	CH4 測定レンジ設定bit1	
RX(n+1)4			RY(n+1)4	CH4 測定レンジ設定bit2	
RX(n+1)5			RY(n+1)5	断線検出上下限選択フラグ(全CH一括)	
RX(n+1)6			RY(n+1)6	使用禁止	
RX(n+1)7			RY(n+1)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ	
RX(n+1)8	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	イニシャルデータ処理完了フラグ		
RX(n+1)9	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	イニシャルデータ設定要求フラグ		
RX(n+1)A	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	エラーリセット要求フラグ		
RX(n+1)B	リモートREADY	RY(n+1)B	使用禁止		
RX(n+1)C	使用禁止	RY(n+1)C			
⋮		⋮			
RX(n+1)F		RY(n+1)F			

FA-D-0285-A

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート入力 (RX)	信号名称		リモート出力 (RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3		AJ65BT-64RD4	AJ65SBT2B-64RD3
RX(n+2)0 ⋮ RX(n+7)6 RX(n+7)7	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)	RY(n+2)0 ⋮ RY(n+7)6 RY(n+7)7	使用禁止	使用不可(1局占有のため割付けなし)
RX(n+7)8	イニシャルデータ処理要求フラグ		RY(n+7)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ	
RX(n+7)9	イニシャルデータ設定完了フラグ		RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	
RX(n+7)A	エラー状態フラグ		RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ	
RX(n+7)B	リモートREADY		RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ	
RX(n+7)C ⋮ RX(n+7)F	使用禁止		RY(n+7)B	使用禁止	
			RY(n+7)C ⋮ RY(n+7)F		

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-64RD4		AJ65SBT2B-64RD3	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	使用禁止	—	CH1 平均処理設定	0
	RWwm+1			CH2 平均処理設定	0
	RWwm+2			CH3 平均処理設定	0
	RWwm+3			CH4 平均処理設定	0
	RWwm+4 ⋮ RWwm+F			使用不可(1局占有のため割付けなし)	
リモート→マスタ	RWrn	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+1	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+2	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+3	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+4	CH1 温度測定値(0.001℃単位)	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5				
	RWrn+6				
	RWrn+7	CH2 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+8	CH3 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+9				
	RWrn+A	CH4 温度測定値(0.001℃単位)	0		
	RWrn+B				
	RWrn+C ⋮ RWrn+F	使用禁止	—		

FA-D-0285-A

熱電対入力(AJ65BT-68TD)

AJ65BT-68TDからAJ65SBT2B-64TDへの代替変更

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-68TD	熱電対(B, R, S, K, E, J, T)入力	AJ65SBT2B-64TD	熱電対(B, R, S, K, E, J, T, N)入力

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-68TD		AJ65SBT2B-64TD			
温度センサ入力	-200~1700°C		-270~1820°C		○	—
出力	温度測定値	16ビット符号付バイナリ(-2000~17000)	16ビット符号付バイナリ(-2700~18200)		○	—
	スケーリング値	16ビット符号付バイナリ(0~2000)	—		×	シーケンスプログラムで演算を行うことにより、同等の機能を実現できます。
冷接点補償精度	±1.0°C(0~55°C)		±1.0°C(25°C±10°C) ±1.5°C(0~15°C, 35~55°C)		△	*1に示す計算式および*2, *3に示す表にて確認してください。
使用可能熱電対と測定温度範囲	*2*3				○	
総合精度*1					△	
最大分解能	B, R, S: 0.3°C K, E, J, T: 0.1°C		B, R, S, N: 0.3°C K, E, J, T: 0.1°C		○	—
変換速度	45ms/1チャンネル		640ms/4チャンネル		×	変換速度が異なります。仕様を確認してください。
サンプリング周期	45ms/1チャンネル		160ms/4チャンネル		×	
絶対最大入力	±5V				○	—
温度入力点数	8チャンネル+Pt100接続チャンネル		4チャンネル+Pt100接続チャンネル×2		×	5チャンネル以上使用時は、2台使用をご検討ください。
フラッシュメモリ書き込み回数	—		最大1万回		○	—
CC-Link局種	リモートデバイス局				○	—
占有局数	4局		1局		○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル				○	—
耐電圧	電源系一括~アース 電源系一括~通信系一括 通信系一括~熱電対入力一括 熱電対入力一括~アース AC500V 1分間		電源系一括~通信系・冷接点補償チャンネル一括 熱電対入力~通信系・冷接点補償チャンネル一括 熱電対入力チャンネル間 AC500V 1分間		○	—
絶縁方式	通信系~熱電対入力一括: トランス絶縁 チャンネル間: トランス絶縁		電源系一括~通信系・冷接点補償チャンネル一括: トランス絶縁 熱電対入力~通信系・冷接点補償チャンネル一括: トランス絶縁 熱電対入力チャンネル間: トランス絶縁		○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる				○	—
終端抵抗内蔵	なし		なし/あり(110Ω) 切替可		○	—
オフセット・ゲイン設定	あり				○	—
断線検出	あり				○	—

FA-D-0285-A

項目		生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-68TD		AJ65SBT2B-64TD			
外部供給電源	電圧	DC24V(DC18~30V)		DC24V(DC20.4~28.8V)		△	ご使用の電源装置の出力電圧範囲および配線長における電圧降下を確認してください。
	突入電流	—		1.5A, 1.3ms以下		○	—
	消費電流	0.081A(DC24V時)		0.12A(DC24V時)		△	消費電流が大きくなります。システムに影響がないか確認してください。
外部接続方式	通信部, ユニット電源部	27点2ピース端子台(M3.5×7)		7点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	ネジのサイズが異なります。
	入出力部			18点2ピース端子台 M3×5.2ネジ(締付けトルク範囲: 0.59~0.88N・m) 適合圧着端子の挿入枚数は2枚以内		×	
適合電線サイズ		0.75~2.0mm ² (AWG18~14)		0.3~2.0mm ² (AWG22~14)		○	—
適合圧着端子		RAV1.25-3.5, RAV2-3.5		<ul style="list-style-type: none"> RAV1.25-3(JIS C 2805に準拠) [適合電線サイズ: 0.3~1.25mm²(AWG22~16)] V2-MS3(日本圧着端子製造株式会社), RAP2-3SL(日本端子株式会社), TGV2-3N(株式会社ニチフ) [適合電線サイズ: 1.25~2.0mm²(AWG16~14)] 		×	ネジのサイズが異なるため、圧着端子の変更が必要です。
外形寸法	高さ(H)	65mm		50mm		○	—
	幅(W)	151.9mm		122mm		○	—
	奥行き(D)	63mm		54mm		○	—
取付け穴		φ4.5(2箇所)		4.5×5.1(2箇所)		○	—
取付け穴ピッチ	高さ(H)	56mm		0mm		×	取付け穴のピッチが異なります。
	幅(W)	142.9mm		109.5mm		×	
質量		0.4kg		0.3kg		○	—

*1 (総合精度) = (変換精度) + (温度特性) × (使用周囲温度変化) + (冷接点補償精度)

使用周囲温度変化は使用周囲温度が25±5℃の範囲から外れた値をいいます。

*2 使用可能熱電対と測定温度範囲精度を下記に示します。熱電対規格はJIS C 1602-1995を準拠しています。

熱電対種類	測定温度範囲	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点
		AJ65BT-68TD		AJ65SBT2B-64TD			
		変換精度 周囲温度25±5℃	温度特性 周囲温度1℃あたりの変化量	変換精度 周囲温度25±5℃	温度特性 周囲温度1℃あたりの変化量		
B	600~1700℃	±2.5℃	±0.4℃	±2.5℃	±0.4℃	○	—
R	0~200℃	±2.0℃	±0.4℃	±2.0℃	±0.4℃	○	—
	200~1600℃		±0.3℃			△	
S	0~200℃	±2.0℃	±0.4℃	±2.0℃	±0.4℃	○	—
	200~1600℃		±0.3℃			△	
K	-200~0℃	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	○	—
	0~1200℃						

FA-D-0285-A

熱電対種類	測定温度範囲	生産中止機種		代替機種		互換性	置換え時の留意点	
		AJ65BT-68TD		AJ65SBT2B-64TD				
		変換精度 周囲温度25±5℃	温度特性 周囲温度1℃あたりの変化量	変換精度 周囲温度25±5℃	温度特性 周囲温度1℃あたりの変化量			
E	-200~0℃	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	○	—	
	0~800℃		±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方					±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方
	800~900℃	—	—					
J	-40~0℃	—	—	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方	○	—	
	0~750℃	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方					
T	-200~0℃	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	○	—	
	0~350℃		±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方					±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方
N	-200~0℃	設定なし		±0.5℃または測定温度の±0.25%のいずれか大きい方	±0.06℃または測定温度の±0.3%のいずれか大きい方	—	—	
	0~1250℃							±0.06℃または測定温度の±0.02%のいずれか大きい方

*3 使用可能熱電対と配線抵抗1Ωあたりの影響を下記に示します。熱電対規格はJIS C 1602-1995を準拠しています。

熱電対種類	測定温度範囲	配線抵抗1Ωあたりの影響		互換性	置換え時の留意点
		生産中止機種	代替機種		
		AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD		
B	600~1700℃	0.019℃/Ω	0.042℃/Ω	△	配線抵抗の影響が大きくなりますので、配線抵抗を確認してください。
R	0~200℃	0.023℃/Ω	0.050℃/Ω	△	
	200~1600℃	0.015℃/Ω			
S	0~200℃	0.023℃/Ω	0.050℃/Ω	△	
	200~1600℃	0.015℃/Ω			
K	-200~0℃	0.008℃/Ω	0.009℃/Ω	△	
	0~1200℃	0.003℃/Ω	0.007℃/Ω		
E	-200~0℃	0.005℃/Ω	0.006℃/Ω	△	
	0~800℃	0.002℃/Ω	0.005℃/Ω		
	800~900℃	—		—	
J	-40~0℃	—	0.006℃/Ω	—	配線抵抗の影響が大きくなりますので、配線抵抗を確認してください。
	0~750℃	0.003℃/Ω		△	
T	-200~0℃	0.008℃/Ω	0.009℃/Ω	△	
	0~350℃	0.003℃/Ω	0.007℃/Ω		
N	-200~0℃	設定なし		0.012℃/Ω	—
	0~1250℃			0.010℃/Ω	

FA-D-0285-A

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点
		AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD	
変換許可/禁止機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに変換を許可するか禁止するかの設定が可能。 使用しないチャンネルを変換禁止にすることにより、サンプリング周期の短縮が可能。 	○	○	AJ65SBT2B-64TDは変換許可/禁止によるサンプリング周期の変化はありません。
サンプリング処理/平均処理指定	チャンネルごとにサンプリング処理または平均処理の設定が可能。	○ 回数平均: 機能なし 時間平均: 機能なし 移動平均: 4回	○ 回数平均: 3~255回 時間平均: 480~2550ms 移動平均: 4回	リモート入出力信号設定からリモートレジスタ設定に変わります。
断線検出機能	<ul style="list-style-type: none"> チャンネルごとに接続された熱電対の断線を検出可能。 断線検出したチャンネルの温度測定値は断線検出する直前の値を保持。 	○	○	AJ65SBT2B-64TDは断線検出したチャンネルの温度測定値がアップスケールまたはダウンスケールとなります。
温度測定値の格納	小数点第一位までの値をリモートレジスタに格納する。	○	○	—
測定温度の上下限值設定機能	チャンネルごとに測定温度の上下限值設定が可能。	○	×	シーケンスプログラムで演算を行うことにより、同等の機能を実現できます。
スケーリング機能	設定された上下限範囲内で温度測定値を0~2000の値へスケーリングが可能。	○	×	シーケンスプログラムで演算を行うことにより、同等の機能を実現できます。
熱電対種類選択	チャンネルごとに使用する熱電対の種類を設定可能。	○	○	—
オフセット・ゲイン設定	チャンネルごとにオフセット・ゲイン設定が可能。	○	○	—
Pt100冷接点補償許可/禁止機能	Pt100の冷接点補償を許可するか、禁止するかの設定が可能。	○	○	—
伝送速度自動追従機能	伝送速度の設定を、電源投入時にマスターユニットの設定に合わせて自動で設定。	×	○	—
エラーフラグ	ウォッチドッグタイマエラー以外のエラー発生時にフラグを立てて通知。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号が異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート 入力(RX)	信号名称		リモート 出力(RY)	信号名称		
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種	
	AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD		AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD	
RXn0	CH1 変換完了フラグ		RYn0	CH1 変換許可フラグ		
RXn1	CH2 変換完了フラグ		RYn1	CH2 変換許可フラグ		
RXn2	CH3 変換完了フラグ		RYn2	CH3 変換許可フラグ		
RXn3	CH4 変換完了フラグ		RYn3	CH4 変換許可フラグ		
RXn4	CH5 変換完了フラグ	CH1 断線検出フラグ	RYn4	CH5 変換許可フラグ	使用禁止	
RXn5	CH6 変換完了フラグ	CH2 断線検出フラグ	RYn5	CH6 変換許可フラグ		
RXn6	CH7 変換完了フラグ	CH3 断線検出フラグ	RYn6	CH7 変換許可フラグ		
RXn7	CH8 変換完了フラグ	CH4 断線検出フラグ	RYn7	CH8 変換許可フラグ		
RXn8	CH1 断線検出フラグ	使用禁止	RYn8	CH1 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		CH1 熱電対選択bit0
RXn9	CH2 断線検出フラグ		RYn9	CH2 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		CH1 熱電対選択bit1
RXnA	CH3 断線検出フラグ	フラッシュメモリ読出しエラーフラグ	RYnA	CH3 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		CH1 熱電対選択bit2
RXnB	CH4 断線検出フラグ	ユーザレンジ読出しエラーフラグ	RYnB	CH4 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ		CH2 熱電対選択bit0
RXnC	CH5 断線検出フラグ	フラッシュメモリ書込みエラーフラグ	RYnC	CH5 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	CH2 熱電対選択bit1	
RXnD	CH6 断線検出フラグ	使用禁止	RYnD	CH6 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	CH2 熱電対選択bit2	
RXnE	CH7 断線検出フラグ		RYnE	CH7 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	CH3 熱電対選択bit0	
RXnF	CH8 断線検出フラグ		テストモードフラグ	RYnF	CH8 サンプリング処理/移動平均処理指定フラグ	CH3 熱電対選択bit1
RX(n+1)0	CH1 測定範囲オーバーフラグ(下限)	使用禁止	RY(n+1)0	CH1 「K」タイプ熱電対選択フラグ	CH3 熱電対選択bit2	
RX(n+1)1	CH1 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)1	CH1 「E」タイプ熱電対選択フラグ	CH4 熱電対選択bit0	
RX(n+1)2	CH2 測定範囲オーバーフラグ(下限)		RY(n+1)2	CH1 「J」タイプ熱電対選択フラグ	CH4 熱電対選択bit1	
RX(n+1)3	CH2 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)3	CH1 「T」タイプ熱電対選択フラグ	CH4 熱電対選択bit2	
RX(n+1)4	CH3 測定範囲オーバーフラグ(下限)		RY(n+1)4	CH1 「B」タイプ熱電対選択フラグ	断線検出時変換値選択フラグ(全CH一括)	
RX(n+1)5	CH3 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)5	CH1 「R」タイプ熱電対選択フラグ	使用禁止	
RX(n+1)6	CH4 測定範囲オーバーフラグ(下限)		RY(n+1)6	CH1 「S」タイプ熱電対選択フラグ	Pt100冷接点補償禁止フラグ	
RX(n+1)7	CH4 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)7	使用禁止	オフセット・ゲイン値選択フラグ	
RX(n+1)8	CH5 測定範囲オーバーフラグ(下限)	イニシャルデータ処理要求フラグ	RY(n+1)8	CH2 「K」タイプ熱電対選択フラグ	イニシャルデータ処理完了フラグ	
RX(n+1)9	CH5 測定範囲オーバーフラグ(上限)	イニシャルデータ設定完了フラグ	RY(n+1)9	CH2 「E」タイプ熱電対選択フラグ	イニシャルデータ設定要求フラグ	
RX(n+1)A	CH6 測定範囲オーバーフラグ(下限)	エラー状態フラグ	RY(n+1)A	CH2 「J」タイプ熱電対選択フラグ	エラーリセット要求フラグ	
RX(n+1)B	CH6 測定範囲オーバーフラグ(上限)	リモートREADY	RY(n+1)B	CH2 「T」タイプ熱電対選択フラグ	使用禁止	
RX(n+1)C	CH7 測定範囲オーバーフラグ(下限)	使用禁止	RY(n+1)C	CH2 「B」タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+1)D	CH7 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)D	CH2 「R」タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+1)E	CH8 測定範囲オーバーフラグ(下限)		RY(n+1)E	CH2 「S」タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+1)F	CH8 測定範囲オーバーフラグ(上限)		RY(n+1)F	使用禁止		

FA-D-0285-A

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート 入力(RX)	信号名称		リモート 出力(RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD		AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD
RX(n+2)0	CH1 書き込みデータエラーフラグ	使用不可(1局占有のため 割付けなし)	RY(n+2)0	CH3 「K」 タイプ熱電対選択フラグ	使用不可(1局占有のため 割付けなし)
RX(n+2)1	CH2 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)1	CH3 「E」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)2	CH3 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)2	CH3 「J」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)3	CH4 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)3	CH3 「T」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)4	CH5 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)4	CH3 「B」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)5	CH6 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)5	CH3 「R」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)6	CH7 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)6	CH3 「S」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)7	CH8 書き込みデータエラーフラグ		RY(n+2)7	使用禁止	
RX(n+2)8	E ² PROM異常フラグ		RY(n+2)8	CH4 「K」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)9	テストモードフラグ		RY(n+2)9	CH4 「E」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)A	使用禁止		RY(n+2)A	CH4 「J」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)B			RY(n+2)B	CH4 「T」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)C			RY(n+2)C	CH4 「B」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)D			RY(n+2)D	CH4 「R」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)E			RY(n+2)E	CH4 「S」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+2)F			RY(n+2)F	使用禁止	
RX(n+3)0			RY(n+3)0	CH5 「K」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)1			RY(n+3)1	CH5 「E」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)2			RY(n+3)2	CH5 「J」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)3			RY(n+3)3	CH5 「T」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)4			RY(n+3)4	CH5 「B」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)5			RY(n+3)5	CH5 「R」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)6			RY(n+3)6	CH5 「S」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+3)7		RY(n+3)7	使用禁止		
RX(n+3)8		RY(n+3)8	CH6 「K」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)9		RY(n+3)9	CH6 「E」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)A		RY(n+3)A	CH6 「J」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)B		RY(n+3)B	CH6 「T」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)C		RY(n+3)C	CH6 「B」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)D		RY(n+3)D	CH6 「R」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)E		RY(n+3)E	CH6 「S」 タイプ熱電対選択フラグ		
RX(n+3)F		RY(n+3)F	使用禁止		

FA-D-0285-A

信号方向: リモートユニット→マスタユニット			信号方向: マスタユニット→リモートユニット		
リモート 入力(RX)	信号名称		リモート 出力(RY)	信号名称	
	生産中止機種	代替機種		生産中止機種	代替機種
	AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD		AJ65BT-68TD	AJ65SBT2B-64TD
RX(n+4)0	使用禁止	使用不可(1局占有のため 割付けなし)	RY(n+4)0	CH7 「K」 タイプ熱電対選択フラグ	使用不可(1局占有のため 割付けなし)
RX(n+4)1			RY(n+4)1	CH7 「E」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)2			RY(n+4)2	CH7 「J」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)3			RY(n+4)3	CH7 「T」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)4			RY(n+4)4	CH7 「B」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)5			RY(n+4)5	CH7 「R」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)6			RY(n+4)6	CH7 「S」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)7			RY(n+4)7	使用禁止	
RX(n+4)8			RY(n+4)8	CH8 「K」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)9			RY(n+4)9	CH8 「E」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)A			RY(n+4)A	CH8 「J」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)B			RY(n+4)B	CH8 「T」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)C			RY(n+4)C	CH8 「B」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)D			RY(n+4)D	CH8 「R」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)E			RY(n+4)E	CH8 「S」 タイプ熱電対選択フラグ	
RX(n+4)F			RY(n+4)F	使用禁止	
RX(n+5)0			RY(n+5)0	全CH一括 「K」 タイプ熱電対選択 フラグ	
RX(n+5)1			RY(n+5)1	全CH一括 「E」 タイプ熱電対選択 フラグ	
RX(n+5)2			RY(n+5)2	全CH一括 「J」 タイプ熱電対選択 フラグ	
RX(n+5)3			RY(n+5)3	全CH一括 「T」 タイプ熱電対選択 フラグ	
RX(n+5)4	RY(n+5)4	全CH一括 「B」 タイプ熱電対選択 フラグ			
RX(n+5)5	RY(n+5)5	全CH一括 「R」 タイプ熱電対選択 フラグ			
RX(n+5)6	RY(n+5)6	全CH一括 「S」 タイプ熱電対選択 フラグ			
RX(n+5)7	RY(n+5)7	Pt100冷接点補償禁止フラグ			
RX(n+5)8	RY(n+5)8	使用禁止			
⋮	⋮	⋮			
RX(n+7)6	RY(n+7)6				
RX(n+7)7	RY(n+7)7	オフセット・ゲイン値選択フラグ			
RX(n+7)8	RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ			
RX(n+7)9	RY(n+7)9	イニシャルデータ設定要求フラグ			
RX(n+7)A	RY(n+7)A	エラーリセット要求フラグ			
RX(n+7)B	RY(n+7)B	使用禁止			
RX(n+7)C	RY(n+7)C				
⋮	⋮				
RX(n+7)F	RY(n+7)F				

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けが異なりますので、シーケンスプログラムの変更が必要です。

リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種		代替機種	
		AJ65BT-68TD		AJ65SBT2B-64TD	
		内容	デフォルト値	内容	デフォルト値
マスタ→リモート	RWwm	CH1 下限値(0.1℃)	選択されている熱電対の測定温度範囲	CH1 平均処理設定	0
	RWwm+1	CH1 上限値(0.1℃)		CH2 平均処理設定	0
	RWwm+2	CH2 下限値(0.1℃)		CH3 平均処理設定	0
	RWwm+3	CH2 上限値(0.1℃)		CH4 平均処理設定	0
	RWwm+4	CH3 下限値(0.1℃)		使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWwm+5	CH3 上限値(0.1℃)			
	RWwm+6	CH4 下限値(0.1℃)			
	RWwm+7	CH4 上限値(0.1℃)			
	RWwm+8	CH5 下限値(0.1℃)			
	RWwm+9	CH5 上限値(0.1℃)			
	RWwm+A	CH6 下限値(0.1℃)			
	RWwm+B	CH6 上限値(0.1℃)			
	RWwm+C	CH7 下限値(0.1℃)			
	RWwm+D	CH7 上限値(0.1℃)			
	RWwm+E	CH8 下限値(0.1℃)			
	RWwm+F	CH8 上限値(0.1℃)			
リモート→マスタ	RWrn	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH1 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+1	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH2 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+2	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH3 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+3	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0	CH4 温度測定値(0.1℃単位)	0
	RWrn+4	CH5 温度測定値(0.1℃単位)	0	使用不可(1局占有のため割付けなし)	
	RWrn+5	CH6 温度測定値(0.1℃単位)	0		
	RWrn+6	CH7 温度測定値(0.1℃単位)	0		
	RWrn+7	CH8 温度測定値(0.1℃単位)	0		
	RWrn+8	CH1 スケーリング値	0		
	RWrn+9	CH2 スケーリング値	0		
	RWrn+A	CH3 スケーリング値	0		
	RWrn+B	CH4 スケーリング値	0		
	RWrn+C	CH5 スケーリング値	0		
	RWrn+D	CH6 スケーリング値	0		
	RWrn+E	CH7 スケーリング値	0		
	RWrn+F	CH8 スケーリング値	0		

6.5 高速カウンタユニット

AJ65BT-D62D-S1

生産中止機種		代替機種	
形名	仕様	形名	仕様
AJ65BT-D62D-S1	差動入力シンク出力タイプ(プリセット:差動入力)	AJ65BT-D62D	差動入力シンク出力タイプ(プリセット:DC入力)

■性能仕様の比較

○: 互換性あり, △: 代替可能ですが確認が必要, ×: 互換性なし

項目	生産中止機種		代替機種	互換性	置換え時の留意点
	AJ65BT-D62D-S1		AJ65BT-D62D		
チャンネル数	2チャンネル			○	—
カウント 入力信号	相	1相入力, 2相入力		○	—
	信号レベル (φA, φB)	EIA規格 RS-422-A差動形ラインドライバレベル(AM26LS31(日本テキサス・インスツルメルツ合同会社製)相当)		○	—
カウンタ	計数速度(最高)	1相入力	計数速度切換設定スイッチHIGH側: 400kpps 計数速度切換設定スイッチLOW側: 10kpps	○	—
		2相入力	計数速度切換設定スイッチHIGH側: 300kpps 計数速度切換設定スイッチLOW側: 7kpps		
	計数範囲	24ビットバイナリ 0~16777215			
	型式	UP/DOWNプリセットカウンタ+リングカウンタ機能			
一致出力	比較範囲	24ビットバイナリ		○	—
	比較結果	設定値 < カウント値, 設定値 = カウント値, 設定値 > カウント値			
外部入力	プリセット	EIA規格 RS-422-A差動形ラインドライバレベル(AM26LS31(日本テキサス・インスツルメルツ合同会社製)相当)	DC5/12/24V, 2~5mA	×	入力タイプが異なります。 ^{*1}
	ファンクション・スタート	DC5/12/24V, 2~5mA		○	—
	応答時間	OFF→ON	0.5ms以下		○
ON→OFF		3ms以下			
外部出力	一致出力	2A/1コモン		○	—
	応答時間	0.1ms以下			
CC-Link局種	リモートデバイス局			○	—
占有局数	4局			○	—
接続ケーブル	CC-Link専用ケーブル			○	—
耐電圧	DC外部端子一括~アース間 AC500V 1分間			○	—
絶縁抵抗	DC外部端子一括~アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて10MΩ以上			○	—
ノイズ耐量	ノイズ電圧500Vp-p, ノイズ幅1μs, ノイズ周波数25~60Hzのノイズシミュレータによる			○	—
接続端子台	27点2ピース端子台(M3.5×7ネジ)			○	—
適合電線サイズ	0.75~2.0mm ² (AWG18~14)			○	—
適合圧着端子	RAV1.25-3, RAV2-3.5 (JIS C 2805に準拠)			○	—
ユニット取付けネジ	M4×0.7mm×16mm以上ネジ(締付けトルク範囲: 0.78~1.18N・m)			○	—
適用DINレール	TH35-7.5Fe, TH35-7.5Al, TH35-15Fe (JIS C 2812に準拠)			○	—
外部供給 電源	電圧	DC18~28.8V		○	—
	消費電流	120mA (DC24V時)	100mA (DC24V時)		
許容瞬停時間	1ms			○	—
外形寸法	高さ(H)	63mm		○	—
	幅(W)	151.9mm			
	奥行き(D)	65mm			
質量	0.42kg			○	—

FA-D-0285-A

*1 外部入力(プリセット)の入力タイプが異なりますので、接続するセンサ仕様を確認してください。または、信号変換器で差動信号をDC信号に変換するなどの対策を実施してください。
 差動入力とDC入力での信号の伝達時間が異なる場合がありますので、実機で動作を検証してください。

■機能の比較

○: 機能あり, ×: 機能なし

項目	内容	生産中止機種	代替機種	置換え時の留意点	
		AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D		
一致出力機能	任意のチャンネルの出力状態をあらかじめ設定しておき、現在値と比較してON/OFF信号を出力する機能。	○	○	—	
プリセット機能	カウンタの現在値を任意の数値に書き換える機能。 プリセットの実行は、シーケンスプログラムまたは外部プリセット入力により行う。	○	○	—	
リングカウンタ機能	リングカウンタ指令により、設定したプリセット値とリングカウンタ値の間で繰り返しカウントを行う機能。	○	○	—	
カウンタ機能選択	カウントディセーブル機能	カウントディセーブル指令ON中にパルスのカウントを停止させる機能。	○	○	—
	ラッチカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されたときのカウンタの現在値をリモートレジスタに格納する機能。	○	○	—
	サンプリングカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されてから、あらかじめ設定したサンプリング時間の間、入力されたパルスをカウントしリモートレジスタに格納する機能。	○	○	—
	周期パルスカウンタ機能	カウンタ機能選択開始指令の信号が入力されている間、入力されたパルス数をあらかじめ設定した周期時間ごとにリモートレジスタに格納する機能。	○	○	—

FA-D-0285-A

■リモート入出力信号の比較

リモート入出力信号はすべて同一です。

リモート入出力信号およびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

n:局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

信号方向: リモートユニット→マスタユニット				信号方向: マスタユニット→リモートユニット								
リモート入力 (RX)	信号名称			リモート出力 (RY)	信号名称							
	CH	生産中止機種	代替機種		CH	生産中止機種	代替機種					
		AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D			AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D					
RXn0	CH1	カウンタ値大(ポイントNo.1)		RYn0	—	使用禁止						
RXn1		カウンタ値一致(ポイントNo.1)		RYn1								
RXn2		カウンタ値小(ポイントNo.1)		RYn2								
RXn3		外部プリセット指令検出		RYn3								
RXn4	CH2	カウンタ値大(ポイントNo.1)		RYn4								
RXn5		カウンタ値一致(ポイントNo.1)		RYn5								
RXn6		カウンタ値小(ポイントNo.1)		RYn6								
RXn7		外部プリセット指令検出		RYn7								
RXn8	CH1	カウンタ値大(ポイントNo.2)		RYn8								
RXn9		カウンタ値一致(ポイントNo.2)		RYn9								
RXnA		カウンタ値小(ポイントNo.2)		RYnA								
RXnB	CH2	カウンタ値大(ポイントNo.2)		RYnB								
RXnC		カウンタ値一致(ポイントNo.2)		RYnC								
RXnD		カウンタ値小(ポイントNo.2)		RYnD								
RXnE	—	使用禁止		RYnE								
RXnF	—			RYnF								
RX(n+1)0	CH1	プリセット完了		RY(n+1)0				CH1	ポイントNo.1一致信号リセット指令			
RX(n+1)1		カウンタ機能検出		RY(n+1)1					プリセット指令			
RX(n+1)2	CH2	プリセット完了		RY(n+1)2				一致信号イネーブル指令				
RX(n+1)3		カウンタ機能検出		RY(n+1)3				減算カウント指令				
RX(n+1)4	—	使用禁止		RY(n+1)4	カウントイネーブル指令							
RX(n+1)5				RY(n+1)5	使用禁止							
RX(n+1)6				RY(n+1)6	カウンタ機能選択開始指令							
RX(n+1)7				CH2	ポイントNo.1一致信号リセット指令		RY(n+1)7	ポイントNo.1一致信号リセット指令				
RX(n+1)8					プリセット指令		RY(n+1)8	プリセット指令				
RX(n+1)9					一致信号イネーブル指令		RY(n+1)9	一致信号イネーブル指令				
RX(n+1)A	減算カウント指令		RY(n+1)A		減算カウント指令							
RX(n+1)B	カウントイネーブル指令		RY(n+1)B	カウントイネーブル指令								
RX(n+1)C	使用禁止		RY(n+1)C	使用禁止								
RX(n+1)D	カウンタ機能選択開始指令		RY(n+1)D	カウンタ機能選択開始指令								
RX(n+1)E	—			RY(n+1)E	使用禁止							
RX(n+1)F				RY(n+1)F								
RX(n+2)0	CH1	外部プリセット検出リセット指令		RY(n+2)0	外部プリセット検出リセット指令							
RX(n+2)1		ポイントNo.2一致信号リセット指令		RY(n+2)1	ポイントNo.2一致信号リセット指令							
RX(n+2)2	CH2	外部プリセット検出リセット指令		RY(n+2)2	外部プリセット検出リセット指令							
RX(n+2)3		ポイントNo.2一致信号リセット指令		RY(n+2)3	ポイントNo.2一致信号リセット指令							
RX(n+2)4	—			RY(n+2)4	使用禁止							
⋮				⋮								
RX(n+7)7				RY(n+7)7								
RX(n+7)8				—				イニシャルデータ処理完了フラグ		RY(n+7)8	イニシャルデータ処理完了フラグ	

FA-D-0285-A

信号方向: リモートユニット→マスタユニット				信号方向: マスタユニット→リモートユニット			
リモート入力 (RX)	信号名称			リモート出力 (RY)	信号名称		
	CH	生産中止機種	代替機種		CH	生産中止機種	代替機種
		AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D			AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D
RX(n+7)9	—	使用禁止		RY(n+7)9	—	使用禁止	
RX(n+7)A	—	使用禁止		RY(n+7)A			
RX(n+7)B	—	リモートREADY		RY(n+7)B			
RX(n+7)C ⋮ RX(n+7)F	—	使用禁止		RY(n+7)C ⋮ RY(n+7)F			

FA-D-0285-A

■リモートレジスタの比較

リモートレジスタの割付けはすべて同一です。

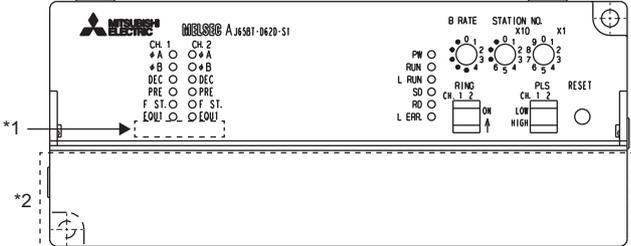
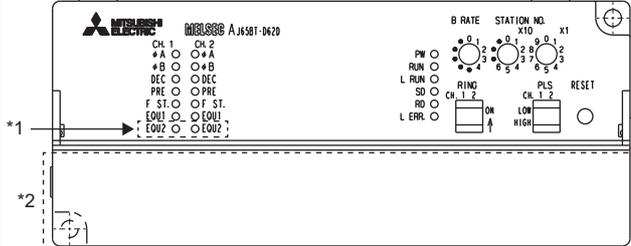
リモートレジスタおよびシーケンスプログラムの詳細は、ユーザーズマニュアル(詳細編)を参照してください。

m, n: 局番設定により、マスタ局に割り付けられたアドレス

授受方向	アドレス	生産中止機種			代替機種				
		AJ65BT-D62D-S1			AJ65BT-D62D				
		CH	内容	デフォルト値	CH	内容	デフォルト値		
マスタ→リモート	RWwm	CH1	プリセット値設定エリア	0	CH1	プリセット値設定エリア	0		
	RWwm+1		パルス入力モード/機能選択レジスタ/外部出力ホールド・クリア設定エリア	0		パルス入力モード/機能選択レジスタ/外部出力ホールド・クリア設定エリア	0		
	RWwm+2			0			0		
	RWwm+3			一致出力ポイントNo.1設定エリア			0	一致出力ポイントNo.1設定エリア	0
	RWwm+4			サンプリング/周期時間設定エリア			0	サンプリング/周期時間設定エリア	0
	RWwm+5						0		0
	RWwm+6						一致出力ポイントNo.2設定エリア		0
	RWwm+7	CH2	プリセット値設定エリア	0	CH2	プリセット値設定エリア	0		
	RWwm+8		パルス入力モード/機能選択レジスタ/外部出力ホールド・クリア設定エリア	0		パルス入力モード/機能選択レジスタ/外部出力ホールド・クリア設定エリア	0		
	RWwm+9			0			0		
	RWwm+A			一致出力ポイントNo.1設定エリア			0	一致出力ポイントNo.1設定エリア	0
	RWwm+B			サンプリング/周期時間設定エリア			0	サンプリング/周期時間設定エリア	0
	RWwm+C						0		0
	RWwm+D						一致出力ポイントNo.2設定エリア		0
	RWwm+E			一致出力ポイントNo.2設定エリア			0	一致出力ポイントNo.2設定エリア	0
	RWwm+F						0		0
リモート→マスタ	RWrn	CH1	現在値格納エリア	0	CH1	現在値格納エリア	0		
	RWrn+1		ラッチカウント値/サンプリングカウント値/周期パルスカウント前回値格納エリア	0		ラッチカウント値/サンプリングカウント値/周期パルスカウント前回値格納エリア	0		
	RWrn+2			0			0		
	RWrn+3			0			0		
	RWrn+4			0			0		
	RWrn+5	周期パルスカウント今回値格納エリア	0	周期パルスカウント今回値格納エリア	0				
	RWrn+6	CH1, CH2	サンプリング/周期カウンタフラグ格納エリア(CH1, CH2兼用)	0	CH1, CH2	サンプリング/周期カウンタフラグ格納エリア(CH1, CH2兼用)	0		
	RWrn+7	—	使用禁止	—	—	使用禁止	—		
	RWrn+8	CH2	現在値格納エリア	0	CH2	現在値格納エリア	0		
	RWrn+9		ラッチカウント値/サンプリングカウント値/周期パルスカウント前回値格納エリア	0		ラッチカウント値/サンプリングカウント値/周期パルスカウント前回値格納エリア	0		
	RWrn+A			0			0		
	RWrn+B			0			0		
	RWrn+C			0			0		
	RWrn+D			0			0		
	RWrn+E	—	使用禁止	—	—	使用禁止	—		
	RWrn+F	—	使用禁止	—	—	使用禁止	—		

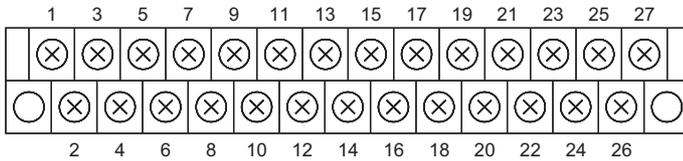
FA-D-0285-A

■外観，端子台

生産中止機種	代替機種
AJ65BT-D62D-S1	AJ65BT-D62D
外観	外観
	

*1 AJ65BT-D62Dは、LED表示のEQU2が追加されています。

*2 端子配列が異なるため、置換え時は配線の変更が必要となります。端子台のピンNo.と、AJ65BT-D62D-S1およびAJ65BT-D62Dの端子配列を下記に示します。



ピンNo.	信号名		代替機種			
	生産中止機種		代替機種			
	AJ65BT-D62D-S1		AJ65BT-D62D			
1	DA		DA			
2	DB		DB			
3	DG		DG			
4	SLD		SLD			
5	24V		24V			
6	F.G.		F.G.			
7	24G		24G			
8	CH1	φA	A	CH1	φA	A
9			\bar{A}			\bar{A}
10		φB	B		φB	B
11			\bar{B}			
12	PRESET		PRESET			
13	PRESET		COM			
14	F.START		F.START			
15	CH2	φA	A	CH2	φA	A
16			\bar{A}			\bar{A}
17		φB	B		φB	B
18			\bar{B}			
19	PRESET		PRESET			
20	PRESET		COM			
21	PRESET		F.START			
22	F.START		CH1			
23			EQU1			
24			EQU2			
24	CH1	EQU1	CH2	EQU1		
25	CH2	EQU1		EQU2		
26	12/24V		12/24V			
27	COM		COM			

FA-D-0285-A

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2019年9月	初版

FA-D-0285-A

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016 東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA
検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
自動窓口案内	052-712-2444	表示器 GOT	GOT2000/1000シリーズ 052-712-2417 MELSOFT GTシリーズ	
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC 052-712-2370*2 Edgecross対応ソフトウェア (MITConnectデータコレクタを除く)	SCADA MC Works64	052-712-2962*2*6	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnSシーケンサ (CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般	052-725-2271*3	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/AnSシリーズ)		
ネットワークユニット(CC-Linkファミリ/ MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)	052-712-2578	モーションユニット (MELSEC iQ-Rシリーズ)		
MELSOFTシーケンサ エンジニアリング ソフトウェア	MELSOFT GXシリーズ (MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS) 052-711-0037	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
MELSOFT統合 エンジニアリング環境	MELSOFT Navigator 052-799-3591*2	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/AnSシリーズ)		
iQ Sensor Solution		センシングユニット (MR-MTシリーズ)		
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ 052-712-2370*2	シンプルモーションボード/ ポジションボード		
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	MELSOFT MTシリーズ/ MRシリーズ/EMシリーズ		
シーケンサ C言語コントローラ		センサレスサーボ		052-722-2182
MESインタフェースユニット/ 高速データロガーユニット	052-799-3592*2	インバータ		052-722-2182
MELSEC計装/iQ-R/ Q二重化	プロセスCPU/二重化機能 SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ) プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ) 052-712-2830*2*3	三相モータ	0536-25-0900*2*4	
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ) 052-712-3079*2*3	産業用ロボット	MELFAシリーズ 052-721-0100	
電力計測ユニット/ 絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ 052-719-4557*2*3	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ	052-712-5430*5	
FAセンサ MELSENSOR	レーザ変位センサ ビジョンセンサ コードリーダー 052-799-9495*2	データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ 052-712-5440*5	
		低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ 052-719-4170	
		低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/ 漏電遮断器/MDUブレーカ/ 気中遮断器(ACB)など 052-719-4559	
		電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/ 指示電気計器/管理用計器/ タイムスイッチ 052-719-4556	
		省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/ 検針システム/エネルギー計測 ユニット/ B/NETなど 052-719-4557*2*3	
		小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/ FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ 052-799-9489*2*6	

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。
 *1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く *2: 土曜・日曜・祝日を除く *3: 金曜は17:00まで *4: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30
 *5: 受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) *6: 月曜～金曜の9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号	対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QEシリーズ/REシリーズ)	084-926-8340	低圧遮断器	084-926-8280
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7	電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340
低圧開閉器	0574-61-1955		

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
 *7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

⚠ 安全に関するご注意 本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。